

情報探索 ガイドブック 2022



秋田大学附属図書館



はじめに

秋田大学へようこそ。この本は秋田大学の学生となった皆さんが、大学の学術情報の世界で道に迷わないように作られた手引きです。

皆さんはこれまでにきっと、コンピュータやスマートフォンを使って情報を集めたことがあるでしょう。また、高等学校の情報の授業で、情報化社会について、あるいはインターネットの仕組み、使い方について学んだり、いろいろなソフトの使い方について実習したりしたこともあるかもしれません。学校や図書館で辞書を使って調べものをしたこともあるでしょう。

けれども、大学で必要とされる情報は量・質ともに高校までとは格段に異なります。ですから大学では、高校までで学んだ情報収集に関する知識を元に、さらに広げ、応用していかなくてはなりません。この本には、大学世界に足を踏み入れたばかりの初心者の皆さんが、知っておいたほうがよい基礎的な情報の収集方法が書かれています。この基礎知識は大学にいる間はもちろん、社会に出てからも応用できます。

ぜひ一読し、その後も道に迷いそうになったときに取り出して、大いにご活用ください。

- 目 次 -

はじめに	i
目次	ii
凡例	v
第1章 大学における学修・研究と図書館	1
1-1 大学の学修・研究と情報	2
1-1-1 大学における学術情報	2
1-1-2 大学生としての情報リテラシー	2
1-2 大学図書館の役割と活用方法	3
1-2-1 大学図書館の役割	3
1-2-2 大学図書館の多様な資源	4
第2章 学術文献の基本	5
2-1 学術文献について	7
2-1-1 学術文献の種類	7
2-1-2 学術文献の見方・書き方	9
2-1-3 学術文献の信頼性	10
2-2 学術文献の調査方法	11
2-2-1 文献調査・所在調査・事項調査	11
2-2-2 学術文献を探す検索ツール	12
2-3 文献調査の方法	13
2-3-1 文献調査の手順	13
2-3-2 調査対象を明確化する	13
2-3-3 ツールを選択する	13
2-3-4 検索語（キーワード）を選択する	13
2-3-5 検索技法を使って検索する	14
2-3-6 検索結果の評価	17
2-3-7 文献の入手	17
2-4 著作権	18
2-4-1 著作権法の概要	18
2-4-2 著作物の引用	19
2-4-3 著作物の複製（複写）	20
第3章 図書・雑誌の探し方	21
3-1 図書・雑誌を探す手順	22
3-2 秋田大学の蔵書を調べる	22
3-2-1 秋田大学蔵書検索システム(OPAC)概要	22
3-2-2 検索語の入力規則	23
3-2-3 簡易検索	24
3-2-4 詳細検索	26
3-2-5 検索結果の見方	27

3-3	秋田大学で利用できる電子資料を調べる	3 1
3-3-1	電子ブック	3 1
3-3-2	電子ジャーナル	3 2
3-4	国内他大学・他機関の蔵書を調べる	3 3
3-4-1	他大学図書館の蔵書を調べる	3 4
3-4-2	公共図書館の蔵書を調べる	3 5
3-4-3	国立国会図書館の蔵書を調べる	3 5
3-4-4	特殊な資料の所蔵機関を調べる	3 6
3-5	国外機関の蔵書を調べる	3 6
3-6	出版情報等を調べる	3 7
3-7	図書の取り寄せ（現物借用）	3 7
第4章	雑誌論文の探し方	3 9
4-1	雑誌論文とは	4 0
4-2	雑誌論文を探す手順	4 0
4-3	秋田大学で利用できる主な雑誌論文探索ツール	4 1
4-3-1	全分野	4 3
4-3-2	人文・社会科学分野	4 6
4-3-3	自然科学分野	4 7
第5章	より専門的な資料を探すために	5 1
5-1	より専門的な資料とは	5 2
5-2	博士学位論文を探す	5 2
5-3	特許資料を探す	5 3
5-4	科学研究費補助金の報告書を探す	5 4
5-4-1	文部科学省科学研究費補助金	5 4
5-4-2	厚生労働科学研究成果	5 4
5-5	行政・法令関係資料を探す	5 5
5-5-1	行政資料	5 5
5-5-2	法令・判例	5 5
5-6	統計を探す	5 5
5-7	規格情報を探す	5 6
5-8	教科書を探す	5 6
5-9	学術雑誌の評価指数を調査する	5 7
第6章	事柄について調べるには	5 9
6-1	事柄について調べる(全般)	6 0
6-2	百科事典	6 1
6-3	人名事典	6 2
6-4	地名事典	6 3
6-5	専門事典	6 4
6-5-1	人文・社会科学分野	6 4
6-5-2	自然科学分野	6 5

6-6	新聞記事	66
6-6-1	本紙(原紙)・縮刷版・DVD	66
6-6-2	Web 版	66
6-6-3	Web 版無料サイト	67
6-6-4	冊子体で記事を探す	67

付 録

付録 1	図書館資料分類法	70
付録 2	用語・略語集	72
付録 3	チャート式探し方(図書編・論文編)	73
付録 4	レポート・論文の書き方、プレゼンテーションの仕方参考図書	75
索引		77
おわりに		82
参考文献		83

- 凡 例 -

対 象

本書は秋田大学の学生を主な対象にして記載している。教職員・学外の方の利用については一部扱いが異なる場合がある。

本文中の略語

「本学」・・・秋田大学

「中央図書館」・・・秋田大学附属図書館中央図書館

「医学図書館」・・・秋田大学附属図書館医学図書館

「OPAC」・・・秋田大学附属図書館蔵書検索システム。本来はオンライン蔵書検索システムを指す図書館用語。

記 述

◆は印刷資料で、資料の配架場所を付した。

◇は電子資料で、web 上にある場合は URL を付した。

引 用

引用は本文中に出典を明示した。参考文献は巻末に掲載した。

記載情報について

本書は 2022 年 2 月末現在の状況を基にしている。最新の情報については、秋田大学附属図書館ホームページ参照。

しゅうとくんの自己紹介

ボクは秋田犬(あきたいぬ)のしゅうと。
実は、何年も附属図書館に棲み着いているんだ。
(普段は白いから目立たないんだけどね・・・)
以前からボクは図書館のマスコットとして可愛
がってもらっていたんだけど、近ごろ「図書館広
報担当」に任命されたのはうれしかったなあ。
ボクはいつでも皆さんの図書館ライフを応援し
ているよ！
趣味：おしゃれ(サングラスは色違いで所有)
本を読むこと
好きな仕事：図書館ガイド



第 1 章

大学における学修・研究と図書館

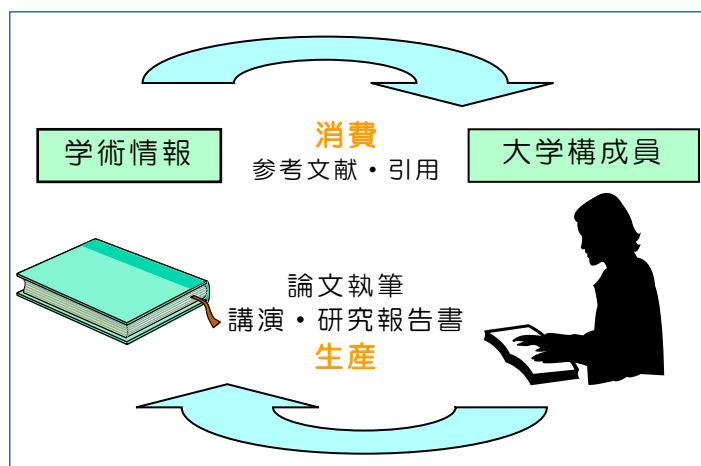
1-1 大学の学修・研究と情報

1-1-1 大学における学術情報

これまで皆さんが学習してきた教科書に書かれていた内容の多くは、過去の研究者による研究活動の成果が元になっています。そして大学では、現在も新たな学術情報が日々生産され、論文や図書といった形で発表されています。発表された研究成果は流通して参考文献や引用という形で「消費」され、他の研究の元となることで、さらに発展した研究成果につながっていきます。

皆さんはこれから、大学で最新の学術情報を学んでいくことになります。そして、いずれは皆さんも新たな学術情報の「生産者」となることが期待されています。

さて、学術情報の数は年々蓄積され、爆発的に増加しています。その膨大な情報の中から本当に必要なものを見つけ出し、適切に活用するためには情報リテラシーが必要です。次節で詳しくみていきましょう。



1-1-2 大学生としての情報リテラシー

(1) 情報リテラシーとは

情報リテラシーという用語は、単に情報検索ができるとか、パソコンが使えるといった狭い範囲の能力を指すだけの言葉ではありません。国立大学図書館協会では「情報リテラシー」を

「課題を認識し、その解決のために必要な情報を探索し、入手し、得られた情報を分析・評価、整理・管理し、批判的に検討し、自らの知識を再構造化し、発信する能力」※

と定義しています。この定義を課題認識から情報発信に至るまでの場面に切り分けると以下の6場面で見られます。

<情報活用行動プロセスの6場面>

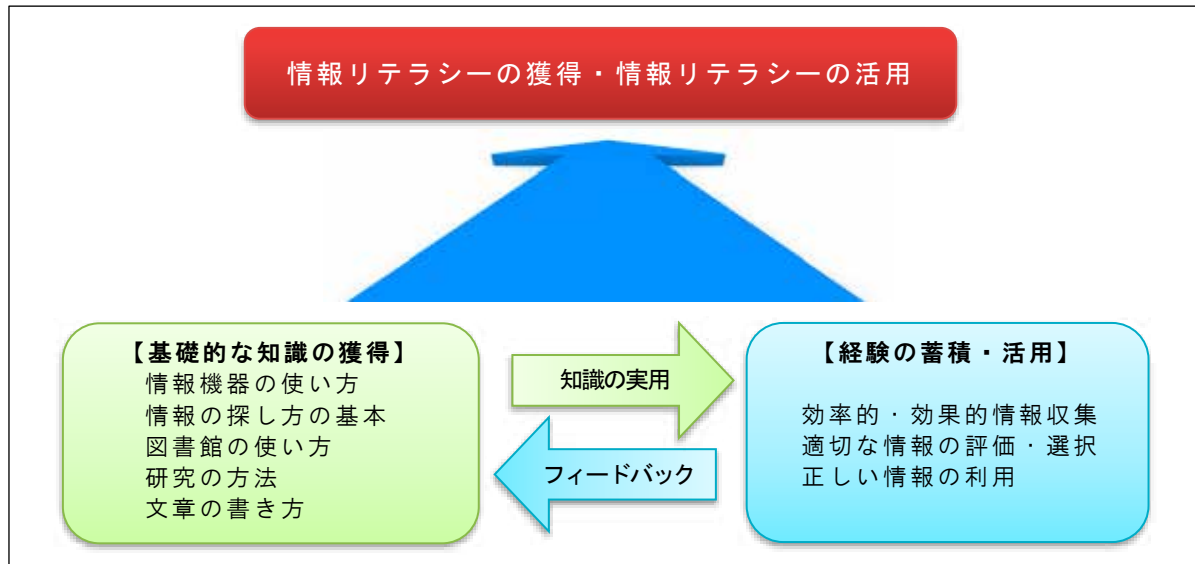
- 1 情報を認識する
- 2 情報探索を計画する
- 3 情報を入手する
- 4 情報を分析・評価し、整理・管理する
- 5 情報を批判的に検討し、知識を再構造化する
- 6 情報を活用・発信し、プロセスを省察する

大学において学びを深め、学術情報の消費者・生産者となるためには、この情報活用行動プロセスの6場面それぞれに必要な情報リテラシーを身につけ、活用することが求められます。

※高等教育のための情報リテラシー基準 2015 年版. 国立大学図書館協会教育学習支援検討特別委員会. <https://www.janul.jp/j/projects/sftl/sftl201503b.pdf>

(2) 情報リテラシーを身につけるためには

では、具体的にどうすればよいのでしょうか。情報リテラシーは、基礎的な知識を身に付け、経験を積みながら情報活用行動のプロセスを繰り返すことでどんどん鍛えられます。大学は情報リテラシーを身に付けるのに絶好の空間です。大学の講義や演習によって獲得できる知識・経験のみならず、自分でも学修していくことができます。この情報探索ガイドブックを活用しながら、あらゆる機会において自分を鍛えていきましょう。



1-2 大学図書館の役割と活用方法

1-2-1 大学図書館の役割

大学図書館は大学の中で、学術情報を扱う中核的な機関です。

大学図書館は、学生・教職員の学修・研究に必要な情報を収集し、整理して保存し、提供しています。特に大学図書館では公共図書館等に比べ保存に重点が置かれ、長い期間に渡り資料を保存しています。同時に情報化社会の中で、従来の紙媒体の資料に加えて、視聴覚資料や、電子ブック・電子ジャーナルといったインターネット上の電子資料の提供も行っています。

また、情報の集積だけではなく、情報の流通・発信においても大学図書館は役割を担うようになってきました。大学で生産された学術情報を集積し世界に発信する学術情報リポジトリ、地域の学術機関との連携、住民の方々への開放により、地域の学術基盤となることを目指しています。

大学内での役割＝学術基盤としての図書館

- ・学術情報の収集及び保存
- ・学内への利用サービス

地域社会での役割＝地域の学術基盤としての大学図書館

- ・地域の学術情報の中核
- ・地域住民への学術情報提供

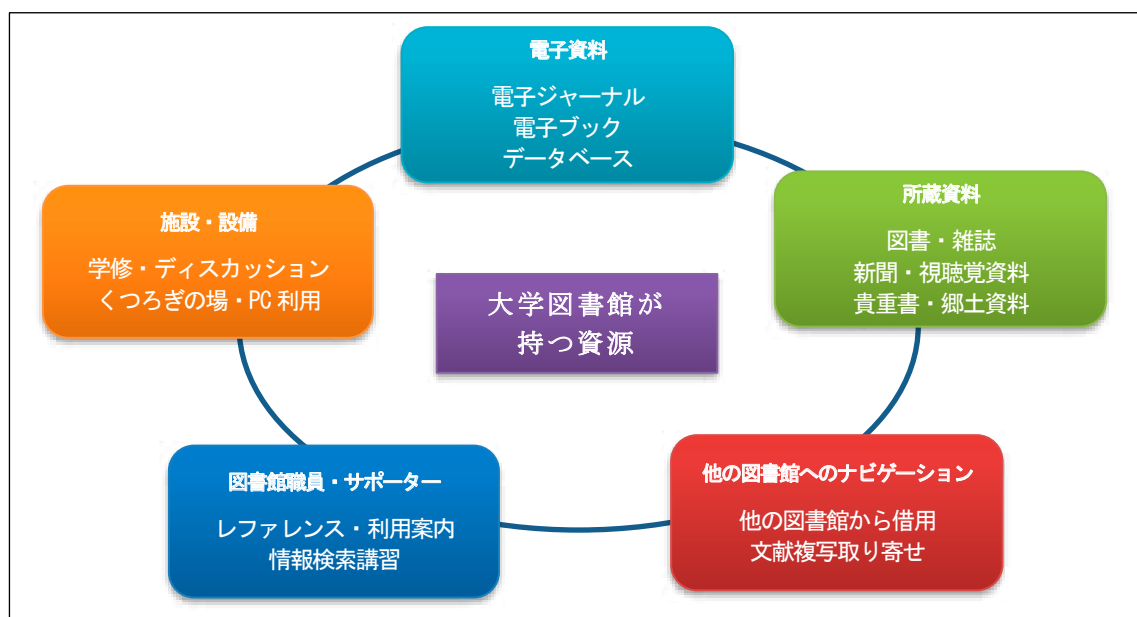
国内での役割＝学術情報流通の担い手としての図書館

- ・学内生産資料の発信
- ・図書館ネットワークの形成と他機関利用者へのサービス

1-2-2 大学図書館の多様な資源

大学図書館では図書以外にもさまざまな資源を提供しています。所蔵している資料はもとより、インターネット上にある資料や、他の図書館が持っている資料の提供も可能です。

また図書館は、学修・ディスカッションの場、学術情報を扱う専門職である図書館職員の知識・経験なども提供しています。これら大学図書館が提供する資源を利用することは、大学の構成員である学生の皆さんに与えられている権利です。ぜひ大いに活用しながら、充実した大学生活を送ってください。



【秋田大学附属図書館の利用方法については、パンフレット「ようこそ図書館へ」及び当館ホームページを参照して下さい】

ウィキペディア(Wikipedia)



ウィキペディアに掲載されている記事のジャンルは幅広く、既存の事典にはない項目も多いので（“超神ネイガー”もある）、「調べ物」として利用するには便利ですが、誰でも編集に参加できるため、情報の信頼性・著作権侵害などが問題になることがあります。

過去には宮内庁などの中央官庁の職員が、自分の所属する団体に都合のよい記事に書き換えたとして問題になりました。また、アメリカのある大学では、テストでの共通の間違いがウィキペディアからの引用によるものだったことから、テストやレポートで引用することを禁止しました。

ウィキペディアの内容をそのまま引用せず、このガイドブックで紹介している資料などで確認するようにしましょう。

第2章

学術文献の基本

どんな学術文献があるか知りたい	2-1-1 へ
記載されている学術文献の見方を知りたい	2-1-2 へ
学術文献の信頼性について知りたい	2-1-3 へ
学術文献の調査方法を知りたい	2-2 へ
学術文献を探すツール（道具）を知りたい	2-2-2 へ
文献調査について知りたい	2-3 へ
著作権について知りたい	2-4 へ

2-1 学術文献について

学術的な研究の成果は、最終的に**学術文献**として公表されます。皆さんの学習・研究は学術文献を土台に進められていくはずですので、まず学術文献全体について把握しておきましょう。

2-1-1 学術文献の種類

(1) 形式による種別

学術文献は伝統的にいくつかの形式で発表されます。

①論文（学術論文） Article	研究者の成果発表の形式として最も一般的なもので、通常は 学術雑誌 に発表されます。【論文と雑誌の関係については（4）参照】
②図書 Book	個人で、あるいは何人かが共同で執筆し、出版するものです。学術論文より広範なテーマを扱います。
③雑誌 Journal	終期を決めず継続的に刊行されるもので、通常は 複数の論文や記事から構成 されています。主に学術文献から構成されるものを学術雑誌と呼びます。雑誌は学術文献そのものというよりはその集合体ですが、どういう論文を掲載するかは雑誌の編集方針によっており、雑誌により特色があります。【詳しくは（3）参照】
④会議録 Proceedings	学会や研究会で発表した要旨を収めたもので、短いながらも論文になる前の先進的な研究を知ることができます。
⑤博士学位論文 Thesis	博士の学位をとるための論文のことで、先進的・独創的な研究が要件となります。【5-2 参照】

その他、理工学分野では特許・規格・テクニカルレポートなども貴重な学術文献です。また、図書館では資料を広義で「図書」「雑誌」に区分し、④⑤等もいずれかに含むのが一般的です。

(2) 形態による種別

文献の形態は、下記のような種類があります。

印刷資料・プリント版	紙に印刷されたもの。手書きされたものは写本・手稿といいます。
電子資料・電子版	CD-ROM・DVD等のパッケージ系資料と、インターネット上のネットワーク系資料に分けられます。また、形式によって、電子ブック・電子ジャーナルなどに分類されます。【電子ジャーナルについては（5）参照】【秋田大学で利用できる電子資料については3-3参照】
マイクロ資料	マイクロフィルム等。印刷資料を縮小して収め、保存場所をとらないようにしたもの。専用機器（マイクロリーダー）を使い、引き伸ばして見たり、紙に印字して利用したりします。

(3) 雑誌の特色

① 巻号

雑誌には必ず順序づけを表す番号がついています。通常は雑誌の1冊を「号」といい、数号をまとめて「巻」といいます。創刊時から数える「通号」を使うこともあります。

巻=Volume Vol. V. 号・通号=Number No. N.

例：1巻12号、Vol.1 No.12

② 和雑誌・洋雑誌

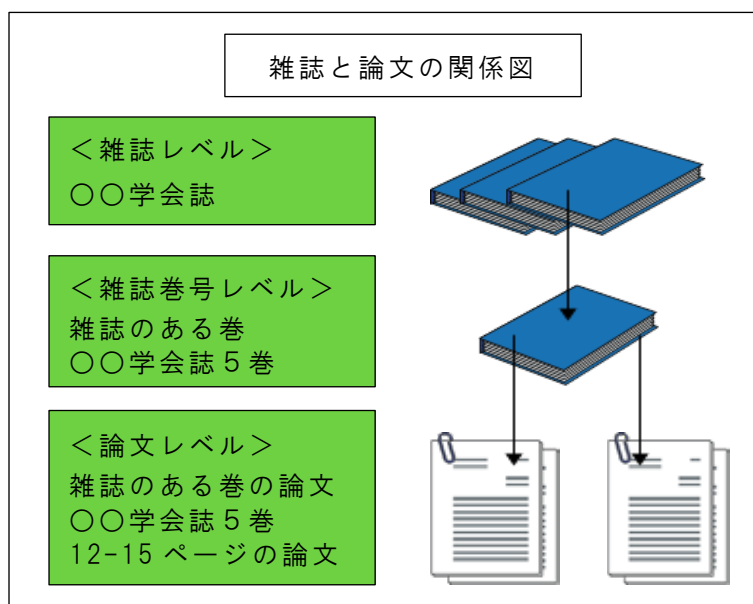
本文の言語により、日本語の雑誌を和雑誌、それ以外を洋雑誌として区別する場合があります。図書館では和洋で雑誌を別々に配架するのが一般的です。

③ 雑誌名の変遷

雑誌はよく誌名（タイトル）が変わります。しかも、本体に書かれている誌名が、記載場所によって異なっている場合がありますので注意が必要です。たとえば、表紙の誌名と背表紙の誌名が異なっていたりします。

(4) 雑誌と論文の関係

論文の調査をするときに、特に間違えやすいのが雑誌と論文の関係です。論文は、雑誌のある巻（号）のあるページに掲載されていますので、雑誌名、巻号、ページを把握する必要があります。そして、調査するツールによって、「雑誌レベル」で探せるものと、「論文レベル」で探せるものとがあります。どのレベルで調査するのかをしっかり認識した上で、適切なツールを使用して調査しましょう。



(5) 電子ジャーナル

電子ジャーナルとは、紙に印刷して発行されている雑誌を電子化し、コンピュータで読めるようにしたものです。インターネット上の出版社等のホームページで公開され、雑誌論文を PDF 形式や HTML 形式でディスプレイに表示させることができます。現在では印刷版を発行せず、電子ジャーナル版のみで発行する学術雑誌が多数あります。

電子ジャーナルには、契約が必要なものと、無料で誰でも利用できるもの（オープンアクセス）があります。契約が必要な場合、秋田大学で契約している電子ジャーナルは、学内 LAN に接続されている PC から利用できます（学認対応の電子ジャーナルは学外でも利用可能【4-3 参照】）。また、秋田大学で契約していない電子ジャーナルは大学内であっても利用できないということになります。

<電子ジャーナルのメリット>

- 印刷版より早く公開される場合が多く速報性に優れています。
- 図書館に来なくても、研究室やコンピュータ室等から 24 時間利用できます。（学認対応や契約の必要のない無料の電子ジャーナルは、自宅からでも利用できます。）
- 複数の利用者が同時に利用できます。
- 秋田大学蔵書検索システム（OPAC）や文献データベースの検索結果から利用できます。
- PDF 形式では印刷版と同じレイアウトで利用でき、HTML 形式ではリンク機能により参考文献等の電子ジャーナルへもアクセスすることができます。

<電子ジャーナル利用の際の注意事項>

- 特定の雑誌の論文を大量にダウンロードするような行為は絶対に禁止です。このような行為により、出版社から大学全体の利用停止の措置が取られる場合があります。

2-1-2 学術文献の見方・書き方

文献は**書誌情報**によって表されます。**書誌情報とは、ある文献をその他の文献と同定識別するために必要な情報**のことです。書誌情報は、著者名、書名、論文名、掲載誌名、巻号、ページ、年、出版社などの要素から構成されています。同じ書名の図書でも、著者が違う、出版社が違うなど、同じ図書なのか違う図書なのかを見分けるためにはより多くの書誌情報が必要です。

書誌情報は一定の記述方法（スタイル）に従って記述されるので、それぞれの要素が何を表すか把握することが重要です。

まず、大きく分けて「論文」なのか「図書」なのかを見分けましょう。ポイントは2つあります。

- ①論文の場合、掲載している雑誌名の記載がある。下記の字句が含まれていることが多い
和雑誌なら「誌」「雑誌」「紀要」「年報」「報告」など
洋雑誌なら Journal, Magazine, Transactions, Zeitschrift など
- ②論文の場合、雑誌の巻・号の記載がある
ただし図書でも年鑑などのように令和〇年版などの記載がされているものもあります
ので、厳密に区分けすることは困難です。

<論文の一例> （赤い下線部分は雑誌の特徴）

景山陽一,東海林佳昭,西田眞 / NOAA-AVHRR データにおける地上基準点自動抽出アルゴリズム					
①				②	
映像情報メディア学会誌, Vol.64 No.1 124-127 (2010)					
③	④	⑤	⑥		

これは一つの論文に関する記述です。①～⑥の要素が含まれており、それぞれの要素は下記の内容を表しています。

①論文の著者名 ②論文名(タイトル) ③雑誌名(=「〇〇誌」というのは雑誌論文の特徴。)

④雑誌の巻号 巻=Vol. 号=No. (=雑誌論文の特徴) ⑤ページ ⑥発行年

ある著者①が書いた論文②が、雑誌③の④△巻〇号(⑥年発行)の⑤ページに掲載されています、という情報です。

＜図書の一例＞（赤い下線部分は図書の特徴）

Bruce Alberts [ほか] 著：細胞の分子生物学	第 5 版	pp.1-8	ニュートンプレス	(2010.2)
①	②	③	④	⑤

- ①編者・著者名 ②書名、タイトル ③版。通常初版の場合は記入しない。版により多少内容が異なるため、版を明記してある場合は当該版を参照する必要がある。（＝図書の特徴）
④ページ（この場合は参照部分のページ。全体のページ数ではない）
⑤出版者、出版社 （＝図書の特徴） ⑥発行年月

＜電子資料（論文）の一例＞（赤い下線部分は電子資料の特徴）

丸山孝彦. “秋田県海岸沿いの低丘陵地帯で積雪期に凍結-融解現象は起こり得るか?”			
①		②	
秋田大学工学資源学部研究報告. Vol. 27, p.13-21, 2006.			
③	④	⑤	⑥
<u>http://ci.nii.ac.jp/naid/110004865304/</u> , (参照 2007-01-10).			
⑦		⑧	

- ①論文の著者名 ②論文名（タイトル） ③雑誌名（雑誌タイトル）
④雑誌の巻号 巻=Vol. 号=No. ⑤ページ ⑥発行年 ⑦URL（＝電子資料の特徴）
⑧参照した日付 （＝電子資料の特徴）

書誌情報の細かい書き方は学問分野や学会・掲載雑誌によって決まったスタイルがありますので、実際に論文を書いて参考文献・引用文献を載せるような場合はどのスタイルを採用すべきか調査する必要があります。下記はよく使われているスタイルです。

- ICMJE Recommendations 国際医学雑誌編集者委員会(ICMJE)策定の医学系雑誌スタイル
[<http://www.icmje.org/>]
- APA Publication Manual (American Psychological Association) アメリカ心理学会のスタイル
[<https://apastyle.apa.org/>]
- SIST: Standards for Information of Science and Technology（科学技術情報流通技術基準）
日本の学術論文の構成とその要素、参照文献の書き方などの基準
[<https://jipsti.jst.go.jp/sist/>]

2-1-3 学術文献の信頼性

学術文献は学術的研究を経て発表されるものですが、研究の方法や精度はさまざまですから、絶対に信用がおけるとは言い切れません。

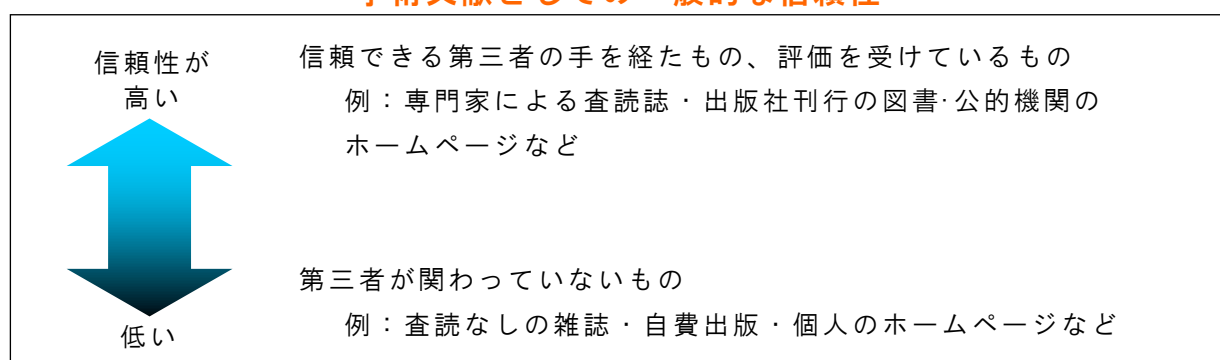
信頼性を見分ける尺度のひとつに、公表されるまでのハードルの高さがあります。インターネット上の個人のページに載っている情報と、出版社によって出版された図書とでは信頼性は大きく異なります。

特に学術雑誌の場合、雑誌自体の信頼性がそこに収録されている論文の信頼性の目安になります。学術雑誌には査読という制度があります。これは著者以外の専門家が、提出された論文をあらかじめ読み、その雑誌に載せるにふさわしい論文かどうかを見極める制度です。査読が厳しい

雑誌は掲載されるのが難しい反面、掲載されれば一定のレベル以上であることが保証されているので、信頼性の目安になります。とはいえ、2014年に起きた STAP 細胞事件では、世界的に権威ある学術雑誌である Nature に掲載された論文のデータが不正に加工されたもので、細胞の存在そのものが疑われるようになり、全世界に衝撃を与えました。

このように、学術文献の信頼性は絶対的なものではありません。ですから、学術文献を利用する際には批判的に見る態度が必要です。1つの文献を盲信せず、複数の文献を比較し確実性を高める（ウラをとる）、多くの論文で引用されている文献に注目する、なるべくオリジナルな一次情報を使う（孫引きを使わない）などは文献利用の基礎と言えるでしょう。

学術文献としての一般的な信頼性



2-2 学術文献の調査方法

2-2-1 文献調査・所在調査・事項調査

学術文献を探そうというとき、すでに探す対象が特定されている場合があります。講義で指定された論文や図書を読んだり、論文の参考文献に挙げられている文献を読んだりする場合です。その際はただ、それがどこにあるかを見つけるだけです。これを**所在調査**といいます。

そうではなく、何を読むべきかがはっきり決まっておらず、これから見つけようという場合があります。ある主題に関してどんな文献があるのか探していく調査を、**文献調査**といいます。

また、文献ではなく、事柄について調べることを**事項調査**といいます。言葉の意味を調べたり、地名や人名について調べたりする調査です。

【調査の種類】

文献が特定されていないとき
(どんな文献があるのか?)

文献調査【2-3 参照】

すでに文献が特定されているとき
(どこにあるのか?)

所在調査【3 章参照】

文献ではなく事項を調査したいとき

事項調査【6 章参照】

通常は文献調査の後に所在調査が必要となりますが、文献がインターネット上に存在する場合は、文献調査と同時に所在調査を行えることになります。

2-2-2 学術文献を探す検索ツール

調査の際に使える検索ツール（道具）を幾種類かみてみましょう。調査の種類によって、ツールを使い分けます。インターネット上のツールには、文献調査と所在調査が同時にできるものもあります。【4-3 参照】

（１）検索エンジン

インターネットの検索エンジンは、単語を入れれば１秒もかからず検索結果が表示される便利なツールですが、検索の仕方によって検索結果はかなり違ってきますので、検索エンジンの特性を把握した上で検索します。また、ヒットした情報の信用性を十分吟味し、評価する過程は欠かすことができません。

Google のような一般的な検索エンジンだけでなく、学術文献だけに特化した検索エンジンとして、Google Scholar があります。

（２）データベース

通常の実験エンジンで検索できるのは、インターネット上のほんの一部（表層ウェブ）の情報です。検索エンジンでは検索できない部分（深層ウェブ）にある情報を探すために重要なツールがデータベースです。データベースとは、

不特定多数の利用者が、特定領域分野から関連するデータを利用できるようにつくられた情報源（「情報技術用語大事典」オーム社より）

と定義されているもので、インターネット上または CD-ROM 等の形で利用できます。

データベースは分野・年代・言語などを限定して作られています。また、無料で誰でも利用できるものと、有料のものがあります。有料のものの中には大学として契約し、学生・教職員は無料で使えるものがあります。内容的には、（３）の二次資料の一種としての文献データベースと、データなどを集めて検索できるようにしたファクトデータベースがあります。

（３）二次資料

オリジナルの資料を一次資料と呼び、オリジナル資料に関する情報を集めて検索できるようにしたものを二次資料と呼びます。

二次資料は印刷版として長い歴史を持っており、近年文献データベースへと形態を変えました。印刷版は現在では主に、データベースになっていない古い年代の文献・所在調査に使われます。

主題、キーワード、著者名などから調査できるようにした索引誌、抄録(文献の要約)が掲載されている抄録誌、図書館蔵書目録等の目録が二次資料に該当します。

（４）参考図書

事項を調査する際には参考図書を使います。辞書・事典・ハンドブック等の名称で刊行されており、あらゆる事柄を載せている百科事典から、専門的な辞典、語学辞書まで、調べ物に欠かすことはできません。電子辞書など電子的形態のものもあります。

2-3 文献調査の方法

2-3-1 文献調査の手順

ある主題についてどんな文献があるか探していく文献調査は、下記のような手順で行います。

2-3-2 調査対象を明確化する

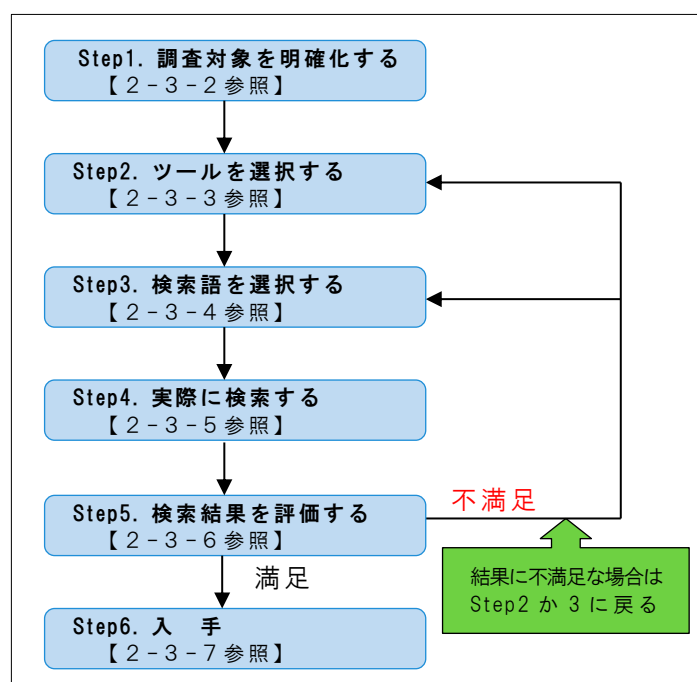
下記のような視点で調査対象を明確にします。

- 文献の種類 図書、論文、・・・
- 言語 日本語、英語・・・
- 年代 最新、最新〇年・・・
- 分野 どの分野の文献か

2-3-3 ツールを選択する

調査対象と、利用可能なツールを照合して、適切なツールを選択します。ツールは複数使用することも必要です。

- 図書→第3章 ■ 論文→第4章 ■ 新聞記事→第6章 ■ その他の資料→第5, 6章
- 選択したツールについては、マニュアルや解説を一読して基本的な使い方を覚えましょう。



2-3-4 検索語（キーワード）を選択する

検索語の選択は調査結果を大きく左右しますので、慎重に行いましょう。通常、調べものをする際、最初はぱっと思いついた言葉で検索するでしょう。文献調査の場合も同じですが、より理想的な調査をするためには、さらに検索語を吟味することが大切です。下記の点に留意しながら検索語の選択を行いましょう。

（１）用語の統制を行っているツールかどうか

データベースの中には、下記の（２）～（４）のような互いに関連のある用語を統制し、語の関連付けを明確に行っているものがあります。こうした用語を**統制語**と呼びます。この種のデータベースでは、統制語を使って検索すれば効率的な検索ができます。逆に言えば、用語を統制しているデータベースでは、統制語を使用しないと適正な検索結果が得られないのです。

データベースで用語の統制を行うための辞書を**シソーラス**と呼び、データベースごとに特定のシソーラスを使用しています。例えば JDreamⅢ というデータベースでは「JST(JICST)科学技術シソーラス」というシソーラスを使っています。

同様に、図書館の蔵書目録データベースでは、**件名**という項目でその**図書の主題を表現**する方法が行われています。件名を利用すれば書名が直接主題を表していない図書も検索することができます。例えば環境問題についての図書を探す場合、書名＝環境問題で検索すると「沈黙の春」という図書はヒットしません。件名＝環境問題で検索すればこの図書がヒットします。あらかじめ図書の書誌データに件名として「環境問題」が付与されているためです。

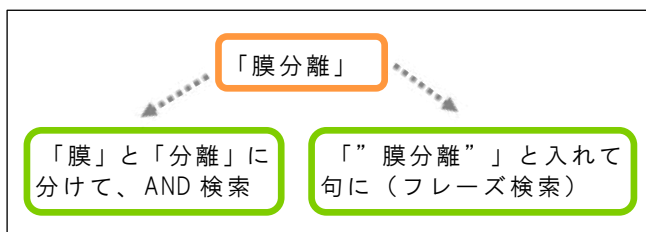
(2) 同義語・類義語・関連語

言葉のいろいろな言い回しを考えてみましょう。



(3) 複合語

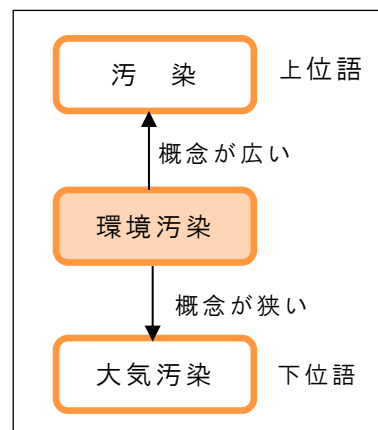
2 つ以上の単語の組み合わせで構成された言葉です。データベースによって、複合語の処理をどうするか違いがあります。複合語を入れると自動的にそれぞれの単語に切り分けて検索するデータベースもあれば、そうでないものもあります。データベースの特性に合わせて、必要があれば右のような方法を使用すればよいでしょう。



(4) 上位語・下位語

用語には、概念のより広いものとより狭いものがあり、相対的により広いものを上位語、より狭いものを下位語といいます。

広いテーマで幅広い検索を行いたいときは上位語、特定のテーマに絞り込んだ検索を行いたいときは下位語を使って検索すると、適切な検索結果が得られます。図書のタイトルではどちらかといえば上位語を使い、論文タイトルでは下位語を使うといった使い分けも有効です。図書は論文より広い概念のタイトルをつける場合が多いからです。



2-3-5 検索技法を使って検索する

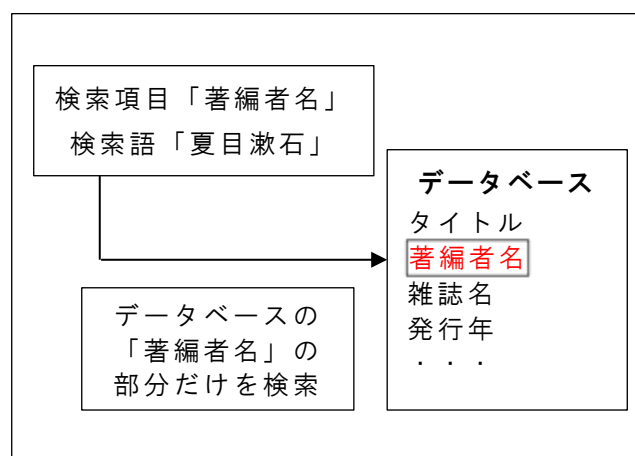
検索語を決めたら実際の検索になります。その際、検索テクニックを駆使して効率的に検索してみましょう。

(1) 検索項目を選択する

データベースでは通常、**簡易検索画面**と**詳細検索画面**が用意されています。簡易検索画面は検索エンジンにみられるように入力欄が一つだけの画面、詳細検索画面は検索項目別の入力欄が複数あってどの欄に入れるか選択できるものです。

●キーワード	:	
●タイトル	:	
●編著者名	:	

検索項目ごとにデータベース中のどの項目を検索するか、あらかじめ決められています。例えば前頁のデータベースでは、「キーワード」という検索項目に検索語を入れた場合、データベース中のタイトル・編著者名・件名の項目の中のデータと、検索語とを照合して結果を出します。また、「編著者名」に入れた場合はデータベース中の編著者名の項目のデータだけを探します。著者名で探したい場合は、「キーワード」の検索項目もしくは「編著者名」の検索項目に検索語を入れればよいことになります。



逆に、例えば夏目漱石が書いた資料だけを検索するとき、「キーワード」の項目に入れると夏目漱石が著した資料だけではなく夏目漱石について書かれた資料まで抽出してしまいます。「編著者名」の検索項目を使うことで限定することができます。

Point

検索項目を選択しよう！

(2) 完全一致と部分一致

データベース検索では、システムは入力した検索語に合致するものを探して抽出します。抽出方法には、**完全一致**と**部分一致**があります。

完全一致では検索語と完全に一致するものだけを抽出し、部分一致では一部分一致するものを抽出します。例えば、「漱石」という図書を検索する場合、部分一致で検索したのでは何百件もの検索結果が出てしまいますが、完全一致で検索すれば数件しかヒットしません。

部分一致検索には、前方一致検索・後方一致検索・中間一致検索があります。システムによって、サーチエンジンのように自動的に部分一致検索するものもあれば、／（スラッシュ）や＊（アスタリスク）などの**トランケーション記号**を入れなくてはならないものもあります。トランケーション記号はシステムによって異なります。部分一致検索は英語の語形変化を吸収するのにも有効です。

検索のさせ方はシステムによって、あるいは項目によっても異なりますので、使用するシステムのヘルプなどで確認しましょう。

検索名		入力例	検索結果例
完全一致		エネルギー	エネルギー
部分一致	前方一致	エネルギー＊	エネルギー需要
	後方一致	＊エネルギー	原子力エネルギー
	中間一致	＊エネルギー＊	原子力エネルギー消費

Point

完全一致？部分一致？システムのヘルプ等で確認しよう！

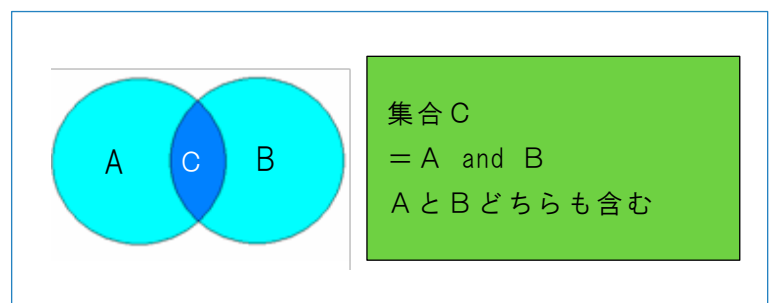
（３）検索語の組み合わせ（論理演算）

論理演算とは「AND」や「OR」などの記号（論理演算子）を用い、２つ以上の検索語を組み合わせ、検索するテクニックです。論理演算を使うと、複数の概念を組み合わせ、複雑な検索ができます。

論理演算は論理演算式を作ってさらに細かい検索をすることも可能です。データベースではANDなどの記号を使うのではなく、「両方を含む」などの表現をしていることもあります。また、一つの項目の中でだけでなく、複数の項目間で使うことができる場合もあります。

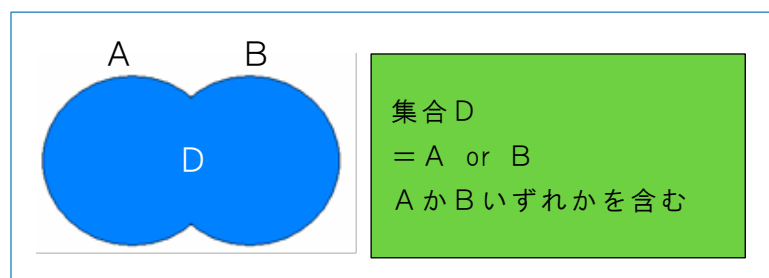
①AND 検索（論理積）

２つの検索語両方を含むものを取り出します。複数の概念を単純に組み合わせたり、特定の概念を絞り込んだりするときなどに使用します。



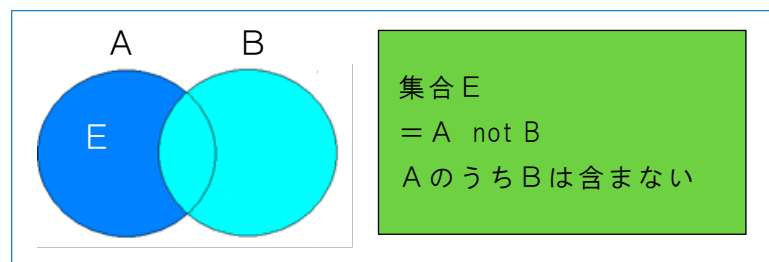
②OR 検索（論理和）

２つの検索語のいずれかを含むものを取り出します。類義語や同義語を用い、幅広く検索する場合などに使用します。



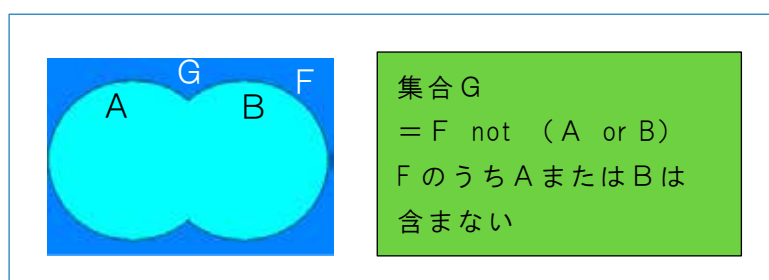
③NOT 検索（論理差）

一方の検索語は含まないものを取り出します。特定の概念を除きたい場合などに使用します。



④いずれも含まない ②と③の組み合わせ

他の集合から、「いずれかを含む」でできた集合を差し引きます。



Point

言葉を組み合わせ、集合を作ろう！

(4) 実際の検索

データベースは検索語をある条件で入力するとコンピュータがその条件にあった結果を抽出して結果を表示する仕組みになっています。どういう条件で入力し、どういう条件で結果を表示するかをあらかじめ選択しておく必要があります。

① 検索対象の選択

複数のデータベースが検索できる場合や、データベースの中での検索対象を限定できる場合など、選択することができます。対象は少ないほど、検索スピードは速くなります。

② 検索項目と検索窓

検索語を入れる場所は、複数入れられる場合（詳細検索）と単一しか入れられない場合（簡易検索）とがあります。それぞれの項目は検索対象とするものが異なることに注意しましょう。書名しか対象としない項目に著者名を入力したとしたら、検索結果は0件になってしまいます。

③ 表示方法の選択

検索結果をどういう順番でどういう形式で何件ずつ表示するかという選択ができます。

2-3-6 検索結果の評価

検索した結果、満足した結果が得られない場合があります。理想的な検索結果と実際の検索結果を比較すると、不満足な要因としては次の2種類のどちらかあるいは両方ということになります。

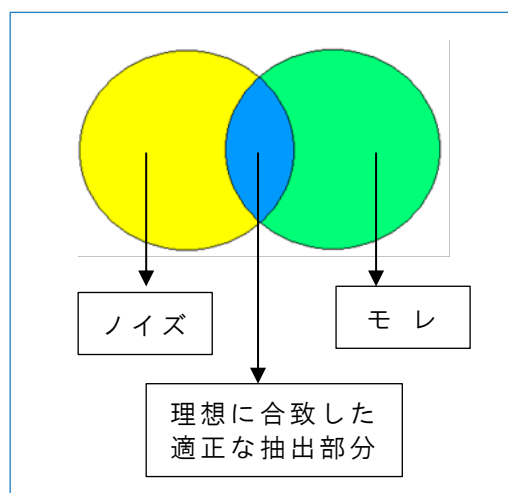
(1) 検索に**モレ**がある…

抽出すべきものがされていない

(2) 検索に**ノイズ**がある…

不要なものが抽出されている

より理想的な検索結果を得るためには、検索語や検索方法を見直したり、ツールを変更したりして、検索戦略を立て直すことが考えられます。



2-3-7 文献の入手

満足する検索結果が得られた場合、次はその本文を入手するという段階になります。

対象が印刷資料なのか電子資料なのか、それ以外なのかといった対象の形態、その他の要因によって最適な方法は異なります。詳しくは3～5章を参照してください。

2-4 著作権

学術文献を適正に利用するためには、「著作権」についての理解が必須です。例えば次のような場合です。

- ・ レポートを書くときに、他の人の図書や論文を参考にしたい。
- ・ 卒論を書くときに、他の人の論文を引用したい。
- ・ 図書館で、雑誌のコピーをしたい。
- ・ インターネットから参考になるページをダウンロードしたい。
- ・ インターネットの情報を参考にしてレポートを書きたい。

著作権は、日本では**著作権法**によって規定されています。著作権法は第1条で、

公正な利用に留意しつつ、著作者等の権利の保護を図り、もって文化の発展に寄与することを目的とする。

とされている通り、**著作者の権利を保護する**と同時に**公正な利用**もはかるものです。ここでは、著作権法の概要と、学術文献の利用に関係のある項目について少し詳しくみてみましょう。

2-4-1 著作権法の概要

(1) 著作物とは

著作権法が適用される「著作物」とは下記をすべて満たすものです。

思想又は感情を① 創作的に② 表現した③ものであって、文芸、学術、美術又は音楽の範囲④に属するもの。

著作権は同じ知的財産権である特許権や実用新案権などのように出願する必要はありません。何の手続きもなく、著作物を創作した時点で**自動的に発生する権利**です。著作物は、作品の巧拙や、公表されているかどうか、あるいは著作者がプロかどうかなどにも関係なく、著作権法によって保護されます。

著作物には、図書や論文などの言語の著作物のほか、楽曲、絵画、彫刻、映画、写真などが広く含まれています。

(2) 著作権の種別

著作権は、下記の2つに区分されます。

著作者人格権・・・人格的な利益を保護する権利。著作者だけが持っている権利で譲渡や相続はできない。公表権、氏名表示権など。

著作権（狭義の著作権）・・・財産的な利益を保護する権利。財産権。譲渡や相続することができる。複製権、譲渡権など。

著作物の使用には特に、狭義の著作権（財産権）が関わってきます。

(3) 著作権の保護期間 ※p.20 コラム参照

著作権が著作物を保護する期間

- ・ 著作物が創作された時から、著作者の死後 70 年まで
- ・ 団体名義の場合は公表後 70 年

この期間を過ぎると権利は消滅し、誰でも自由に使えるようになります。インターネットで明治時代の文豪の著書が全文公開されているのは、著作権が切れているために可能なのです。

(4) 著作権が働く行為

例えば、「本を読む」という行為は著作権が働く行為ではないので、自由に行うことができます。一方で、「複製」「引用」などの行為は著作権が働く行為であるため、場合によっては著作権侵害になってしまう可能性があります。次節から詳しくみていきましょう。

2-4-2 著作物の引用

レポートや論文を執筆する際に、他の人の著作物を使いたい場合があります。参考にした程度であれば参考文献に載せればよいのですが、一部分を引用して論証したい場合は著作権を踏まえて引用しましょう。

著作権法第 32 条は引用について下記のように定めています。

公表された著作物は、引用して利用することができる。この場合において、その引用は、公正な慣行に合致するものであり、かつ、報道、批評、研究その他の引用の目的上正当な範囲内で行なわれるものでなければならない。

他人の著作物の一部分を自分の著作の中に引用する場合、著作者に許可を得る必要はありません。ただし、一定のルールを守る必要があります。このルールをすべて満たした上で引用しましょう。

引用のルール

- (1) 引用部分が「従」それ以外の部分が「主」になっていること
- (2) かぎカッコでくくる、段落を変えるなど引用部分がわかるようにする
- (3) 引用を行う「必然性」があること
- (4) 引用部分の出所を明示する（著者名、書名など）

インターネットで公開されているページ（＝著作物）からは、簡単にコピー・ペーストができます。しかし、それは引用にあたる行為ですので、上記のルールを守らないと著作権侵害になってしまいます。

2-4-3 著作物の複製（複写）

著作物をコピー機などでコピーする場合も著作権は関係してきます。

著作者には複製する権利（複製権）があり、本来は著作者の許可がなければ著作物の複製はできません。

ただ、下記のような場合は、例外的に許可を得なくても複製してもいいことになっています。

（１）図書館での複写（31条）

図書館での複写には一定の条件を満たすことが求められます。

＜条件＞

利用者の求めに応じて、調査研究用に、一部分を 1 人につき 1 部

「一部分」とは、

図書・・・個々の作品の半分まで

雑誌論文（最新号以外）・・・個々の論文全体

雑誌論文（最新号）・・・個々の論文の半分まで

（電子ジャーナル等で特別な契約をしている場合は全体の複写可能）

（２）私的使用のための複写（30条）

「個人的に又は家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とするとき」は複写できることになっています。インターネットのページのダウンロードもこの条件下で可能となります。また、紙の図書を、私物のスキャナを使って自分で電子ファイルにする行為も私的使用であれば合法です。

著作権の問題は学術文献を取り扱う際には避けて通ることはできません。ここで解説したのは著作権のごく一部分ですので、学問の基礎として著作権法の条文や関係図書を一読し、適正な使用を心がけることをお勧めします。



著作権の保護期間

平成 30 年 12 月 30 日に環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定（TPP11 協定）が発行したことにより、著作物等の保護期間の延長等を含めた著作権法改正が施行され、著作物の保護期間が従来の「著作者の死後 50 年」から「著作者の死後 70 年」に延長されました。

これは、環太平洋パートナーシップ協定（TPP）締結に伴って、著作物の保護期間を欧米の基準に合わせたものです。2021 年には三島由紀夫、2023 年には川端康成が死後 50 年を迎え、著作権が切れる見込みでしたが、保護期間が 20 年延長されたことにより、「青空文庫」などでの公開も 20 年先ということになりました。

第3章

図書・雑誌の探し方

この章で紹介するインターネット上のツールは主に図書館ホームページの下記からアクセスできます。

秋田大学附属図書館

ホーム 利用案内 **検索ツール** 学術リポジトリ 当館について 関連リンク お問い合わせ

通常検索 カテゴリ検索 詳細検索

最新Topic

中央図書館のサービス状況 医学図書館のサービス状況 学外からも利用可能な電子リソース 新入生のみなさんへ利用案内

お知らせ

「きまぐれデータベース」検索ID発行について 2022/02/01(火) 09:57
 【市中央図書館】臨時閉館のお知らせ 2022/01/26(金) 11:09
 令和2年度電子ブックリクエストキャンペーン 購入タイトルのお知らせ 2022/01/20(水) 09:06
 【医学図書館】土曜・日曜 閉館のお知らせ 2022/01/17(月) 08:43
 【学術リポジトリ】電子ブックリクエストキャンペーン 参加開始です！ (6/1~) 2022/01/12(水) 09:08
 【医学図書館】冬学期初年度開校の長期休業について (学術リポジトリ) 2021/11/25(木) 15:20
 論文の公開審査情報 2021/11/01(月) 09:06
 Library News しゅとく！ No.16を発行しました 2021/10/26(火) 10:13
 メディカルオンラインデータベースライブラリー・ライブラリーのお知らせ 2021/10/26(火) 09:48
 秋田大学学術リポジトリ(AIR)に案内と登録のお知らせ 2021/10/25(月) 13:00

Webサービス

My Libraryログイン
 My Library登録について【在学生・教職員】
 無償予約ログイン
 ※施設予約システムを利用するためにはMy Library登録が必要となります

サイト内検索

開館カレンダー

中央図書館 医学図書館

2022年 2月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

Legend:
 ■ : 開館時間 未定
 □ : 開館時間 未定

関連サイト・トピック

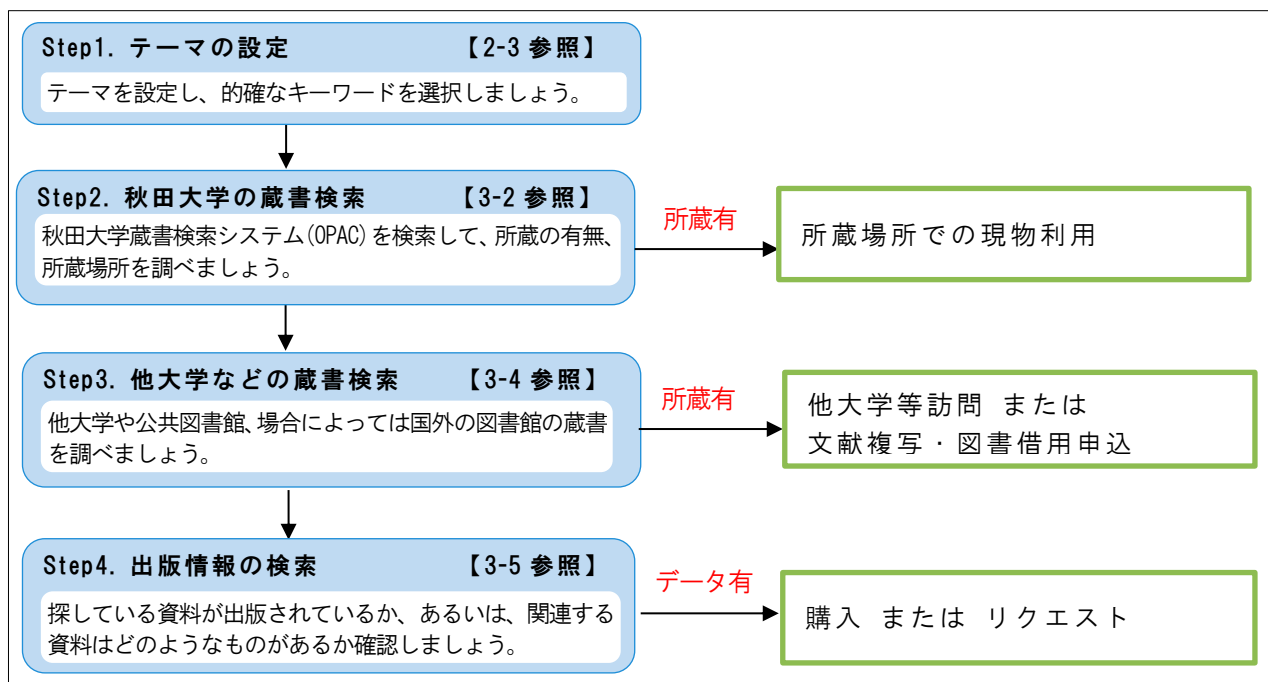
Library News しゅとく! 貴重図書コレクション 論文収集委員会 学生図書館 秋田大学附属図書館

秋田大学附属図書館 デジタルギャラリー

3-1 図書・雑誌を探す手順

シラバスに掲載されている参考書、先生から紹介された雑誌論文、あるいは、特定のテーマについて書かれた図書を利用したいとき、何をどのように調べたらよいのでしょうか。

直接、図書館の書架を探したり、書店に注文することもできますが、膨大な図書や雑誌が発行され流通している昨今、図書館の蔵書や出版状況等を検索できるツールを使いこなし、効率的に調べることが重要です。ここでは、図書・雑誌を中心に、CD-ROM や電子ジャーナル等の電子資料や視聴覚資料も含めて、探すツールを紹介していきます。



※蔵書検索システムのことを、図書館では一般的に OPAC（オーパック；オパック）と呼んでいます。Online Public Access Catalogue の省略形。多くの図書館が OPAC をインターネットで公開しています。

3-2 秋田大学の蔵書を調べる

秋田大学では、図書約 54 万冊、雑誌約 1 万 2 千タイトルを所蔵しています。特定の図書や雑誌、または、あるテーマについて書かれている図書を探すとき、まずは、秋田大学蔵書検索システム（OPAC）で秋田大学の蔵書を検索してみましょう。秋田大学の蔵書とその所在、そしてその資料の書誌情報を調べることができます。

3-2-1 秋田大学蔵書検索システム（OPAC）概要

- 書名（雑誌名）や著者名、ISBN、ISSN、件名等から秋田大学の蔵書を検索することができます。（博士論文、報告書類、視聴覚資料及び電子ジャーナルを含む。）
- 検索結果から所蔵場所（雑誌の場合は所蔵巻・号等）を確認することができます。
- 24 時間どこからでも利用可能です。

■「簡易検索」と「詳細検索」の二つの検索方法を用意しています。それぞれの特徴は下記に示すとおりです。

	簡易検索[3-2-3 参照]	詳細検索[3-2-4 参照]
検索方法	集合を作った後に絞り込む	あらかじめ検索対象の指定や、検索語を組み合わせて検索
検索対象となる項目	書名、著者名、件名、ISBN※ ¹ 、ISSN※ ²	左記の項目に加えて、出版者、資料ID、請求記号などでも検索可
電子ブック	検索可	検索可
電子ジャーナル	検索不可（一部データ有）	検索不可（一部データ有）
目次データの表示	可（一部データなし）	可（一部データなし）
ブックマーク機能※ ³	ブックマーク	ブックマーク

※1,※2 p.24 下部参照 ※3 MyLibrary へのログインが必要

3-2-2 検索語の入力規則

■書名や著者名を一致した文字列で検索する方法

書名や著者名を全体もしくは部分的に**完全一致**させる必要があります。

例) 書名「子どもと親と教師をそだてる教育心理学入門」

○親と教師をそだてる ×親と教師を育てる

■単語をスペースで区切って入力する方法

確実なタイトルがわからない場合などは、書名や著者名中にある単語から検索できます。

単語をスペースで区切って入力すると AND 検索（どちらも含む）になります。

日本語の場合、「読み」（ひらがな、カタカナ）でも検索できます。

（例）「子ども 親 教育 心理学」 → “こども”，“コドモ”でも検索可能です。

■タイトルや著者名等の先頭にスラッシュ（/）をつけて入力する方法

前方一致で検索できますが、必ず最初の文字列を入力する必要があります。

■タイトルや著者名等の末尾にスラッシュ（/）をつけて入力する方法

後方一致で検索できますが、必ず最後の文字列を入力する必要があります。

※前方一致と後方一致を組み合わせることで、平凡なタイトルの資料を効率よく検索することができます。

（例）科学雑誌”nature”の所蔵を検索したいとき

「nature」では、nature という単語をタイトル等を含む資料が多数ヒットしますが、

「/nature/」では前方・後方一致の組み合わせにより、純粋に nature というタイトルのものだけに限定できます。

■次の表記上の“ゆれ”は区別なく検索できます。

- ・大文字と小文字の違い：「Computer」と「COMPUTER」
- ・全角文字と半角文字の違い：「computer」と「c o m p u t e r」
- ・漢字の正字と異体字の違い：「学問」と「學問」
- ・ひらがなとカタカナの違い：「サイエンス」と「さいえんす」
- ・記号の表記の違い：「オペレーティング・システム」と「オペレーティングシステム」
- ・音標符号の表記の違い：「Böhm」と「Bohm」
- ・カタカナ語等の発音表記の違い：「コンピューター」と「コンピュータ」

3-2-3 簡易検索



図書館ホームページ上部に配置されている検索バーに検索語を入力して「検索」をクリックします。書名(雑誌名)/著編者名/件名/ISBN※¹/ISSN※²のいずれかに含まれるものがヒットし、検索結果一覧が表示されます。



① 検索結果のリストの表示順を変えることができます。

お勧め順・タイトル順・著者名順 など

② 検索結果（上記の例では 370 件）に対し、様々な条件で絞込みを行います。

③ 電子ブックや電子ジャーナルなど、同じ条件での検索結果を別サイトで表示します。

※1 ISBN	図書ごとに付与された 10 桁または 13 桁の識別番号で、通常は背表紙に記載されている。International Standard Book Number の略
※2 ISSN	雑誌ごとに付与された 8 桁の識別番号で、通常は表紙に記載されている。International Standard Serial Number の略

絞り検索を利用することにより、より目的に沿ったものに絞り込むことができます。
下記のような条件を組み合わせ、絞りを行います。

資料種別 全解除 図書 359 ☒ 雑誌 4 ☐ 電子ブック 5 ☐	件名・キーワード 全解除 臨床心理学 240 ☐ 精神療法 31 ☐ 発達心理学 22 ☒ 児童心理学 20 ☐ 心理療法 20 ☐ もっと見る	貸出区分 全解除 一般図書 356 ☒ 禁帯出 8 ☐ 電子ブック 3 ☐
所蔵館 全解除 中央図書館（手形） 340 ☒ 医学図書館（本道） 53 ☐	例) 図書 発達心理学 一般図書 中央図書館 資料種別 件名キーワード 貸出区分 所蔵館 ※チェックを入れて「絞り込む」ボタンをクリック。 →この例では 21 件まで絞り込まれます。	

この他にも、「著者」、「出版年」、「出版者」、「言語」、「所在」なども組み合わせて絞り込むことができます。

その他の機能



図書

臨床心理学とは何か （図書）

講座臨床心理学
 著者名： 下山晴彦, 丹野義彦編
 出版： 東京大学出版会 2001/10
 ISBN： 9784130151115 / 4130151118
 所蔵： 中央図書館 2階B 146.08||Sh55||v.1 一般図書, 中央図書館 2階B-三浦文庫 140||Mi67||1 一般図書, 医学図書館2F開架図書（和） 146||Ko98||1 一般図書
 状況： 書架に有(医学図書館2F開架図書（和）)

予約

登録

その他



予約

当該図書が貸出中の場合に表示され、クリックすると予約画面に移行します。
※予約を行うためには My Library へのログインが必要です。



登録

即時登録やメモ付き登録など、ブックマークをすることができます。
※利用には My Library へのログインが必要です。



目次

その他ボタンを選択して表示。当該図書の目次情報及び要旨が表示されます。
（一部データなし）



雑誌

臨床心理学研究 （雑誌）

編集団体名： 日本臨床心理学会
 出版： 医学書院
 ISSN： 00355496
 所蔵： 1970-1990 医学図書館雑誌書架
 その他： 所蔵あり

登録

その他



所蔵表示

その他ボタンを押して表示。
当該雑誌の所蔵情報が表示されます。

所在	所蔵年	所蔵巻号	受入継続
医学図書館雑誌書架	1970-1990	8(4), 9(1-3), 16(1-2, 4), 17-27	

※所蔵情報の詳細については、p.30 参照

3-2-4 詳細検索

ホームページの検索バーにある「詳細検索」をクリックすると、下記の詳細検索画面が表示されます。あらかじめ資料の種類や所蔵館を指定して検索する方式です。複数の条件を一度に組み合わせることが出来るため、特定の資料を検索する場合に適しています。



詳細検索画面

検索先サイト ☒ 本学所蔵 ☐ 他大学所蔵

資料種別

館指定

キーワード
タイトル
編著者名
件名
出版社
出版年
言語
ISBN
ISSN
NCID
所在
資料ID（図書番号）
請求記号
新着（図書館分）

すべてを含む

クリア

● 対象データベース
・ 本学所蔵
・ 他大学所蔵
（全国の大学図書館の蔵書検索）

● 資料の種類
・ 対象資料を選択

● 館指定
・ 所蔵館を選択

● キーワード
タイトル（書名・雑誌名）・著編者名・件名のいずれかに含まれるものを検索

● タイトル ● 著編者名 など
それぞれの条件を個別に指定して検索組み合わせることも可能

● ISBN※1 ● ISSN※1 ● 資料ID(図書番号)※2
資料を特定する各番号で検索（前方一致、後方一致検索不可）

● 言語 ● 所在 ● 請求記号
条件にあてはまるものをリストから選択し、セットすることができる

入力した項目に含まれるものがヒットし、検索結果が表示されます。検索結果一覧については、簡易検索と同様のものとなります。【3-2-3 参照】

※1 p.24 参照 ※2 p.28 参照

3-2-5 検索結果の見方

① 図書の場合

検索結果一覧画面でタイトルをクリックすると検索結果詳細（書誌情報と所蔵情報）が表示されます。所蔵情報で秋田大学内での図書の所在場所や利用状況を確認し、その情報を元に図書を探してみましょう。

検索結果詳細画面：図書

臨床心理学とは何か
リンショウ シンリガク トワニカ
下山 晴彦, 丹野 義彦 編
東京：東京大学出版会, 2001.10

（基本的な書誌情報）

巻号情報
巻号に有(括弧)記号の図書(和)

No.	平均人数	所在	請求記号	資料ID	貸出区分	状況	備考
1	0	中央図書館 2階 146.08 Sh55 V.1	110102953	一般図書	貸出中 (2021/03/02)		
2		中央図書館 2階 140 M67 1	110200420	一般図書	貸出中 (2021/03/02)		
3		中央図書館 2階 146 K095 1	210400614	一般図書			（所蔵情報）

予約 登録 目次 メール

詳細情報
（書誌詳細情報）

刊年: 2001
形態: x, 327p; 21cm
題名: What is clinical psychology?
臨床心理学とは何か
シリーズ名: 臨床心理学 / 下山 晴彦, 丹野 義彦 編; 1
注記: 英文タイトルは和訳による
文種: 香林
出版国: 日本
言語: 日本語 (jpn)
本文言語: 日本語 (jpn)
著者情報: 下山 晴彦(1957-) (シモヤマ, ハルヒコ) [Shimoyama, Haruhiko, 1957-];
丹野 義彦(1954-) (タanno, ヨシヒコ) [Tanno, Yoshiniko];
分類: NDC8:146.08
NDC9:146.08
NLM:NM 109
件名: 臨床心理学
Psychology, Clinical
ISBN: 9784130151115/4130151118
NCID: BA53645238
番号: JLA: 01047043

関連資料を探す
シリーズ名
[臨床心理学 / 下山 晴彦, 丹野 義彦 編; 1](#)

著者情報
[下山 晴彦\(1957-\) \(シモヤマ, ハルヒコ\) \[Shimoyama, Haruhiko, 1957-\];](#)
[丹野 義彦\(1954-\) \(タanno, ヨシヒコ\) \[Tanno, Yoshiniko\];](#)

書名
[臨床心理学](#)
[Psychology, Clinical](#)

シリーズ、著者、
件名などで関連した
資料を表示します。

予約
当該図書が貸出中の場合、クリックすると予約画面に移行します。※予約を行うためには My Library へのログインが必要です。

目次
当該図書の目次情報及び要旨が表示されます。（一部データなし）

メール
書誌情報を登録したメールアドレスに送信できます。

※ **登録** 【3-2-3 参照】

書誌情報…タイトル、著者名、出版社等の図書に関する情報が表示され、探しているものが本当にその図書であることを判断することができます。

所蔵情報（図書）

所蔵情報…この図書の本学での所蔵に関する情報が表示されます。資料は、所在と請求記号をもとに探します。

●**予約人数**：貸出中の図書に対して予約が入っている場合に、その人数が表示されます。

●**所 在**：図書が所蔵されている場所（建物やフロア、コーナー）が表示されます。
クリックすると図面で所在区域を表示します。

電子ブックの場合は「電子ブック」と表示されます。

基本的な書誌事項内の「IDENT」をクリックすると電子ブックが表示されます。

●**請求記号**：図書の背に貼付されているラベルの番号。図書館では各所在で請求記号順に図書が配架されています。書架を探すときは、この請求記号を控えておきましょう。

<請求記号（3段）の付け方>

段	内容	
上段	分類番号 …主題（テーマ）を表します。 ・中央図書館：「日本十進分類法（NDC）」を採用。 【付録 1-1 参照】 ・医学図書館：「米国国立医学図書館分類法（NLMC）」を採用。 【付録 1-2 参照】 ・分類番号順に配架することで主題ごとに図書が並び、関連図書が探しやすくなります。	 請求記号 ラベル
中段	図書記号 …著者名やシリーズ名の頭文字をアルファベットにした文字と数字を組み合わせた記号。 ・同じ分類番号の図書は、中段の図書記号順に並べていますので、同じ著者や同じシリーズが隣接しています。	
下段	巻や出版年等	

●**資料 ID(図書番号)**：表紙に貼付された 9 桁の番号。

この番号で図書 1 冊 1 冊の識別ができます。サービスデスクに問い合わせをする場合は、資料 ID も控えておく迅速な対応ができます。



●**貸出区分**：“一般図書”は貸出可能。“禁帯出”は貸出できません。

※参考図書（事典・辞書類）やシラバスコーナーの図書は“禁帯出”になっています。

シラバスコーナーの図書のほとんどは、貸出用に一般図書としても購入しています。

●**状 況**：図書の貸出状況が表示されます。

貸出中（返却予定：日付）…貸出中の図書です。（）内の日付までに返却される予定です。

他に貸出可能な複本が無ければ予約をかけることができます。（My Library へのログインが必要）

この欄が空白の場合は、書架に有ります。（館内で他の人が利用している場合は、この限りではありません。）※詳細検索の場合は、個々のデータに「書架に有」が表示されます。

② 雑誌の場合

検索結果一覧画面でタイトルをクリックすると検索結果詳細（書誌情報と所蔵情報）が表示されます。所蔵情報にて秋田大学内で所蔵している巻号や所在場所を確認し、その情報を元に現物を探します。

検索結果詳細画面：雑誌



臨床心理学
 リンショウ シンリガク
 東京：金剛出版, 2001-
 雑誌

(基本的な書誌情報)




雑誌の所蔵

No.	所蔵巻号	請求記号	所在	所蔵年	受入継続	備考
1	2-20,21(1)+		教職高度化センター	2002-2021	継続中	

(所蔵情報)

巻号情報

バックナンバーをさがす:

巻
 号 /
 年
 月

詳細情報

創刊・終刊 1巻1号 (2001.1)- = 通巻1号 (2001.1)-
 並列誌名 Japanese journal of clinical psychology
 出版国 日本
 標題言語 日本語 (jpn)
 本文言語 日本語 (jpn)
 刊行頻度 隔月刊
 ISSN 13459171
 NCID AA11503756

(書誌詳細情報)

書誌情報・・・雑誌のタイトルや出版社等、その雑誌に関する情報が表示されます。ただし、出版社については、この雑誌が創刊された時点の出版社が表示されるため（初号主義）、現時点での出版社と異なる場合があります。

 学外へ複写依頼（私費）

 学外へ複写依頼（公費）

必要な論文の巻号の所蔵が無い場合には、図書館を通じて他大学図書館等から資料のコピー（複写）を取り寄せることができます。複写料金および送料は申込者の負担となります。申込時は My Library へのログインが必要です。

所蔵情報（雑誌）

所蔵情報…この雑誌の本学での所蔵に関する情報が表示されます。
タイトルがヒットしても探している巻号を所蔵しているか、所蔵情報で確認する必要があります。

- **所蔵巻号**：所蔵している巻・号が表示されるので、探している論文が掲載されている巻・号が所蔵されているかを確認します。

＜所蔵巻号データの見かた＞（欠号の見かた）

（例）所蔵巻号：12-28, 29(1-5, 7, 10-12), 31-32+ の場合

29 巻は 1 号～5 号、7 号、10 号～12 号は所蔵しているが、6 号と 8～9 号は所蔵していない。
30 巻は所蔵していないが、31 巻からは所蔵しており、現在も継続している。

- **所在**：雑誌が所蔵されている場所。建物やフロア、コーナー等を表示します。クリックすると、図面で所在区域が表示されます。
各所在では、雑誌のタイトルのアルファベット順に配架されています。
- **所蔵年**：所蔵している巻の最初の年と最後の年が表示されます。
必ずしも、この間の全ての巻号が揃っているわけではないので、必ず所蔵巻号を確認しましょう。
- **受入継続**：現在も継続して購読している雑誌には“継続中”と表示されます。
- **巻号情報**：この雑誌のバックナンバーを巻号で検索できます。その巻号の現在の状況を確認することができます。また最新号の受入情報（所在や受入日等）が表示されます。

■ 論文単位の検索はできません。

蔵書検索（OPAC）では個々の論文を論題名では検索することはできません、

（例）「内田陽子. ナースキャップの是非に関する研究. 看護実践の科学. 2004, 29 巻 8 号, p. 66-70」を探す場合は、雑誌名である“**看護実践の科学**”を入力して検索します。

論題：「ナースキャップの是非に関する研究」を検索しても、ヒットしませんので検索の際は注意してください。

3-3 秋田大学で利用できる電子資料を調べる

3-3-1 電子ブック

秋田大学で契約しているタイトルは学内 LAN に接続している PC、タブレット、スマートフォンなどから 24 時間いつでもアクセスできます。また、学認(GakuNin)[※]対応の電子ブックについては学外からもアクセスすることができます。

検索方法 簡易検索または電子ブック検索

① 簡易検索：冊子と電子を一度に検索（書名・著者名で検索可） 検索方法は【3-2-3 参照】

② 電子ブック検索：電子ブックのみを検索（書名のみ検索可）

「電子ジャーナル・電子ブック」リンクから「電子ブックを探す」タブを選択し、検索したい書名を入力して検索します。

通常検索 ① カテゴリ検索 詳細検索

電子リソースクイックアクセス【論文検索・電子ジャーナル検索・電子ブック案内】

CiNii Articles SCOPUS Web of Science JDream III 医中誌Web PubMed 電子ジャーナル・電子ブック ②

雑誌名から探す / 電子ブックを探す / 分野から探す / 提供元から探す / 巻・号・頁から探す

タイトル: 脳心臓学
ISBN: 4-294-52675-8
著者名: 伊藤 尚子
提供元: Masamitsu Library, EBS/Conost, ABC Chemistry, Academie Royale de Belgique Press, Ag-Zines Free

0123456789ABCDEFGHIJKLMNPQRSTUVWXYZ
あいうえおがきくけこさしすせそたちつてとなにぬねの
はひふへほまみめもやゆよらりるるわを

GO Clear

以下の条件に対する検索結果:
を含む: 脳心臓学

① ジャーナルの詳細情報を表示します
② お気に入りリストにタイトルを追加します

ブックの総数: 3
デフォルト表示に切り替え

脳心臓学講座第15巻(脳血管障害) 青年脳心臓学講座 [4-294-52675-8]
伊藤 尚子
EBS/Conost Ebooks
① ②

脳心臓学講座第15巻(脳血管障害) 青年脳心臓学講座 [4-294-52675-8]
伊藤 尚子
EBS/Conost Ebooks
① ②

(ヒットした電子ブック)

この画面では、タイトル（書名）の他に ISBN、著者名、電子ブック提供元で検索することができます。

タイトル（書名）リストを表示させて選択することもできます。

ヒットした電子ブックのリンクをクリックすると電子ブック提供サイトに移動し、閲覧することができます。

【3-2-3】簡易検索でも電子ブックは検索できます。検索結果の左側「資料種別」から「電子ブック」で絞り込むと、閲覧可能な電子ブックが表示されます。

※学認(GakuNin)については p.42 参照

3-3-2 電子ジャーナル

秋田大学で契約しているタイトルは学内 LAN に接続している PC、タブレットなどから 24 時間いつでもアクセスできます。また、学認(GakuNin)^{※1} 対応のタイトルについては学外からもアクセスすることができます。

検索方法 電子ジャーナル検索

「電子ジャーナル・電子ブック」リンクから「雑誌名から探す」タブを選択し、検索したいタイトルを入力して検索します。

電子リソースクイックアクセス【論文検索・電子ジャーナル検索・電子ブック案内】

[CiNii Articles](#) [SCOPUS](#) [Web of Science](#) [JDreamⅢ](#) [医中誌Web](#) [PubMed](#) [電子ジャーナル・電子ブック](#)

検索結果 ヒットしたタイトルをクリックすると SFX メニュー（中間窓）が表示されます。SFX メニューは、資料を入手するためのナビゲート機能であり、ここから電子ジャーナルや本学所蔵（冊子）データへアクセスすることができます。

The screenshot displays the search results for electronic journals. On the left, a list of search results is shown, including titles like "臨床心理学研究" and "臨床心理学の発展". A red box highlights the first result, "臨床心理学研究". On the right, the SFX menu (intermediate window) is displayed, showing options for accessing the full text of the selected article. The menu includes sections for "文献情報" (Document Information), "ベーシックサービス" (Basic Services), "電子ジャーナル(フルテキスト)" (Electronic Journal (Full Text)), "所蔵情報" (Collection Information), and "文献複写申込" (Document Reproduction Request). A red box highlights the "電子ジャーナル(フルテキスト)" section, which contains links to "Medical Online Library" and "Fresh Accessible Japanese Titles". Another red box highlights the "所蔵情報" section, which includes links to "秋田大学 OPAC" and "CiNii Books". A third red box highlights the "文献複写申込" section, which includes a link to "ILL: 文献複写" (ILL: Document Reproduction).

■ 電子ジャーナルは蔵書検索（OPAC）には一部しか収録されていないため、電子ブックのように絞り込み検索ができません。

※1 学認(GakuNin)については p.42 参照

3-4 国内他大学・他機関の蔵書を調べる

図書館には、以下のような種類の図書館があります。図書館間では館の種類を超えて、資料の貸借や文献複写物の送付等の相互協力を行っていますので、探している資料が秋田大学内に所蔵されていなかった場合、他の図書館等の蔵書も調べてみましょう。トップページの[検索ツール](#)タブをクリックすると各検索システムへアクセスできるリンク情報が表示されます。

- 大学図書館…秋田大学附属図書館のように、国公私立を問わず、ほとんどの大学に図書館（情報センター等、異なる名称の場合もあります）が設置されています。学術資料を中心に蔵書が構成されています。
- 【3-4-1 参照】

- 公共図書館…県立図書館や市区町村立図書館等。一般市民を利用の対象とするため、主に教養書や文芸書、児童書等で蔵書が構成されています。また、その地域の郷土資料の収集・保存も行っています。
- 【3-4-2 参照】

- 国立国会図書館…日本で唯一の国立図書館であり、国会議員の立法活動を補佐するための調査や情報提供も行う機関です。納本制度により国内の出版物を網羅的に収集している他、古典籍資料や博士論文、海外レポート等の資料を収集しています。
- 【3-4-3 参照】

- 専門図書館…特定の分野・テーマに関する資料を収集している機関です。企業や博物館にある図書室も含まれます。また、本学医学図書館も医学・看護学関係図書を中心に収集しているので専門図書館とすることができます。



詳細検索【蔵書検索：OPAC】

秋田大学蔵書検索

Cinii Books

秋田県立図書館

国立国会図書館【国会図書館サーチ・デジタルコレクション】

[CiNii Books](#)・[秋田県立図書館](#)・[国立国会図書館サーチ・デジタルコレクション](#)については、「学外から利用可能な電子リソース」のページにもリンクを用意していますので、「検索ツール」タブを経由せずにアクセスすることも可能です。

3-4-1 他大学図書館の蔵書を調べる

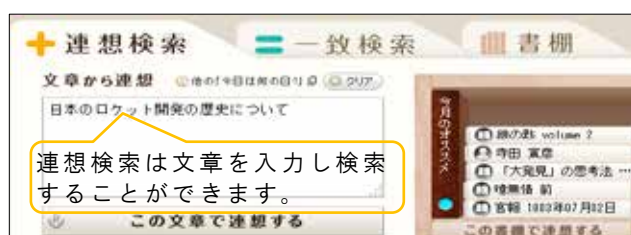
◇「Webcat Plus」 国立情報学研究所 <http://webcatplus.nii.ac.jp/>

Webcat Plus は全国の大学図書館等の蔵書を一括検索でき、なおかつ出版情報も探すことができるデータベースです。本に関する様々な情報源を統合して、本・作品・人物の軸で整理した形で提供しています。Webcat Plus には**連想検索**と**一致検索**という 2 種類の検索があり、それぞれの使い分けをまとめると次のようになります。

連想検索	一致検索
キーワードの他に文章でも検索できる	本、作品、人物に対してのキーワード検索
キーワードが特定されていない	キーワードが既に特定されている
未知の図書を探したい	早く所蔵を探したい

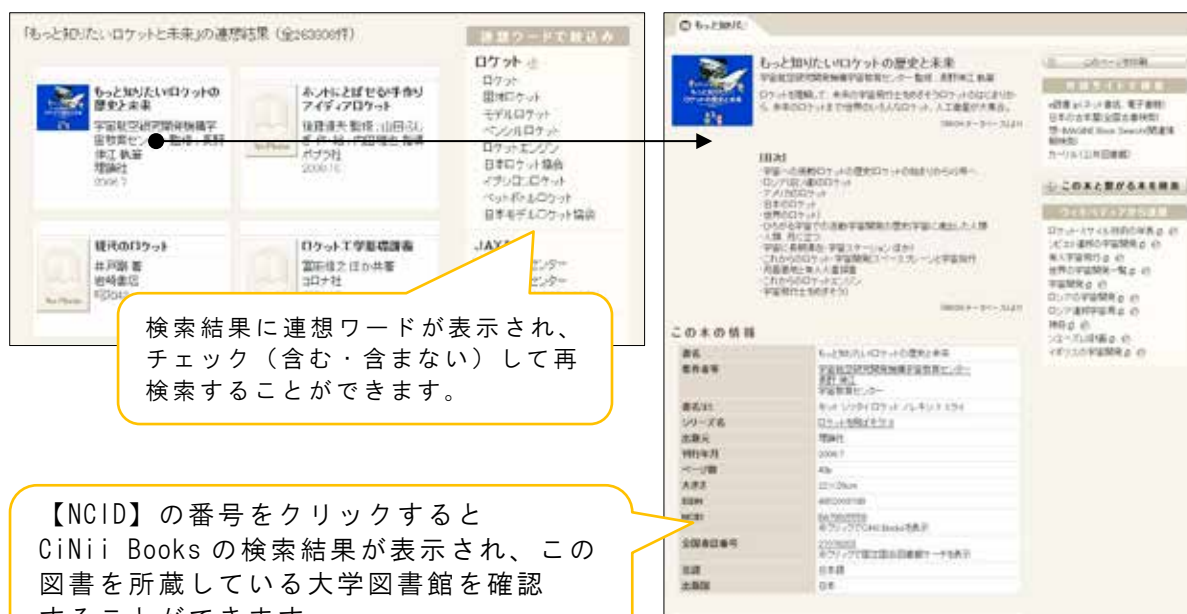
連想検索では、文章による検索が可能です。文章の内容からキーワードを連想し関連性の高い単語を含めて検索を行います。

一致検索は本学蔵書検索と同様に書名・著者名などを検索します。特定の図書・雑誌等を探すのに適しています。



連想検索結果画面

詳細画面



◇「CiNii Books」 (サイニィブックス) 国立情報学研究所 <https://ci.nii.ac.jp/books/>

全国の大学図書館等の蔵書を一括検索できます。検索結果から所蔵大学の OPAC の検索結果にアクセスすることもできます。学内 LAN に接続した PC からアクセスした場合、秋田大学で所蔵が有る場合には、所蔵大学リストで秋田大学が先頭に表示されます。

3-4-2 公共図書館の蔵書を調べる

◇「県内図書館資料横断検索」 秋田県立図書館

<https://www.apl.pref.akita.jp/>

秋田県内の 47 の公共図書館、11 の公民館図書室と本学を含めた 4 大学図書館の蔵書が一度に検索できます。

※本学に所蔵が無く、秋田県立図書館に所蔵されている図書は無料で取り寄せることができます。

(p.37 参照)

◇「カーリル」 <https://calil.jp/>

全国の公共図書館等の蔵書を横断的に検索できます。

3-4-3 国立国会図書館の蔵書を調べる

◇「国立国会図書館オンライン NDL Online」 <https://ndlonline.ndl.go.jp/>

国立国会図書館の蔵書が検索できます。NDL-OPAC に代わり 2018 年に公開されました。国立国会図書館が所蔵する図書、雑誌、新聞、古典籍（一部未収録のものあり）、博士論文、デジタルコンテンツが検索でき、雑誌記事、規格、テクニカルレポート類、特定コレクションも検索できます。

◇「国立国会図書館サーチ」 <https://iss.ndl.go.jp/>

約 100 のデータベースと連携しており、国立国会図書館のほか公共図書館や学術機関の蔵書や各種のデジタル情報など 1.3 億件以上の文献情報等を一括で検索することができます。また、大量の情報の中から求める情報にアクセスできるよう工夫されており、出版者を変えて何度も刊行された図書をまとめて表示する機能などを備えています。国立国会図書館の蔵書に絞って検索したい時などは前出の国立国会図書館オンラインが便利ですが、広く情報を検索したい場合にはこちらの方が網羅的に検索できます。

◇「国立国会図書館デジタルコレクション」 <https://dl.ndl.go.jp/>

国立国会図書館では、資料の利用と保存の両立を図ることを目的に資料のデジタル化を行っています。主に国内の図書、古典籍、雑誌、博士論文等を希少性や保存の緊急性、利用機会の拡大等を考慮してデジタル化しています。そのデジタル化した資料を検索・閲覧できるサービスが“国立国会図書館デジタルコレクション”です。

“国立国会図書館デジタルコレクション”には、インターネットで一般公開して自宅でも利用できる著作権処理済の資料（約 55 万点）と、承認を受けた公共図書館や大学図書館等内でのみ利用できる資料があります。これが、“**図書館向けデジタル化資料送信サービス**”です。秋田大学中央図書館は承認を受けていますので、本来なら国立国会図書館（永田町）まで行かなければ見ることのできない資料（約 152 万点）を中央図書館サービスデスク横にある「蔵書検索・電子資料閲覧パソコン」で閲覧することができます。利用の際は、中央図書館サービスデスクにお申込みください。

※2022 年 5 月からデジタル化資料の個人送信が開始される予定です。利用には国立国会図書館の利用者登録が必要となります。詳しくは国立国会図書館のホームページ等をご確認ください。

3-4-4 特殊な資料の所蔵機関を調べる

古典籍等の特殊な資料の蔵書を調べる場合は、大学や機関の蔵書検索システムでは調べきれない場合があります。その場合は、各分野の専門図書館等で作成された総合目録を活用しましょう。例えば、日本の古典籍の所蔵を調べる場合には、次のようなツールがあります。

◇「日本古典籍総合目録データベース」国文学研究資料館 http://base1.nijl.ac.jp/~tkoten/ 日本の古典籍の書誌・所在情報を調べることができる総合目録データベースです。『国書総目録』『古典籍総合目録』【下記参照】所収の書誌・所在情報と著者の典拠情報の他、国文学研究資料館所蔵の和古書目録データ・マイクロ資料目録データ、『国書総目録』『古典籍総合目録』刊行後に追加したデータも含まれています。全国の図書館や文庫等の所蔵も調べることができますが、調査時の所蔵情報のため現在所蔵しているかどうかは別途確認が必要です。
◇「新日本古典籍総合データベース」国文学研究資料館 https://kotenseki.nijl.ac.jp/ 江戸時代以前の日本の書物である「古典籍」をデジタル画像で閲覧することができるデータベースです。国文学研究資料館のみならず、国内外のさまざまな機関等が所蔵する資料を利用することができます。タイトルやキーワードのほか、画像に付けられたタグからも検索ができます。CC BY-SA ライセンスの画像は一定の条件のもとに自由に利用することができます。
◆「国書総目録 補訂版」岩波書店 【中央図書館 1 階 A-参考図書：025.1 Ko53】 国初から慶應 3 年（1869）までに刊行された日本人の著作等約 50 万件が収録されています。50 音順に並んだ書名から検索し、所蔵している全国の図書館や文庫等を調べることができます。「版本」と「写本」それぞれの所蔵機関を調べることができます。
◆「古典籍総合目録：国書総目録続編」岩波書店 【中央図書館 1 階 A-参考図書:025.1 Ko53】 「国書総目録」の補遺版。「国書総目録」の収録後に新たに刊行された図書館等の目録から作成された国文学研究資料館のデータベースを冊子体になっています。「国書総目録」に未収録の資料が約 1 万点掲載されています。

3-5 国外機関の蔵書を調べる

探している資料が国内で見つからなかった場合、海外の図書館の蔵書検索システム（OPAC）も調べることができます。多くの国において、国立図書館や大学図書館、公共図書館の蔵書検索システム（OPAC）が公開されています。

◇「Explore the British Library」British Library http://explore.bl.uk/ 英国図書館（British Library：BL）の蔵書が検索できます。雑誌については論文単位まで検索できます。英国図書館はイギリスの国立図書館で、イギリス国内の出版物だけでなく、世界の出版物を収集しており、世界の図書館として機能しています。
◇「Library of Congress Online Catalog」Library of Congress https://catalog.loc.gov/ アメリカ議会図書館の蔵書検索ができます。検索システムは多言語対応のため、書誌データに日本語が含まれているものは日本語での検索も可能です。

3-6 出版情報を調べる

資料を購入したいときや、思うような結果が得られないとき、また、もっと詳しく資料を探したいときは、出版情報等を調べることができるツールを検索してみましょう。出版情報では、探している資料がそもそも本当に出版されているかどうかの確認や、その資料が現在でも購入することができるかも調べることができます。

◇「出版書誌データベース」	日本出版インフラセンター	https://www.books.or.jp/
国内で発行された紙・電子書籍約 230 万点を検索することができます。 複数のオンライン書店へのリンクがあり、注文が可能です。		
◇「Honya Club」	日本出版販売	https://www.honyaclub.com/
日本出版販売（日販）の在庫の確認・注文ができます。大学生協等、全国の加盟店での資料の受取もできます。		
◇「日本の古本屋」	東京都古書籍商業協同組合	https://www.kosho.or.jp/
古書を書名、著者名から検索できます。また、地域や専門分野等で古書店を調べることもできます。会員登録をすれば書籍の注文ができます。		
◆「出版年鑑」	出版ニュース社	【中央図書館 1 階 A-参考図書：025.1 Sh99】
前年に刊行された新刊書籍と雑誌がそれぞれ主題別に掲載されています。書名、雑誌名、著訳編者名の索引の他、出版関係の統計・資料等が記載されています。※2018 年版で発行終了		

3-7 図書の取り寄せ（現物借用）

所蔵していない図書を、他館から借りて利用することができます。My Library*から文献複写の申込と同様の手順で申し込みできます。

中央図書館と 医学図書館間	無料。通信欄に「 医学（中央）図書館所蔵 」と記入して下さい。それぞれの館の貸出制限冊数（利用案内等参照）まで申し込むことができます。
秋田県立図書館	無料。通信欄に「 秋田県立図書館所蔵 」と記入して下さい。中央図書館経由の申込は 3 冊まで、医学図書館経由の申込は 2 冊までです。
他大学図書館等	往復の送料は申込者の負担となります。

いずれの場合も、利用の仕方は所蔵館の規定に従う必要があり、館内閲覧限定などの指定がある場合もあります。また、学外に申し込む場合は本学で所蔵していない資料に限ります。

第4章

雑誌論文の探し方

この章で紹介するインターネット上のツールは主に図書館ホームページの下記からアクセスできます。

秋田大学附属図書館

ホーム 利用案内 **検索ツール** 学術リポジトリ 当館について 関連リンク お問い合わせ

通常検索 カテゴリ検索 詳細検索

最新Topic

中央図書館のサービス状況 医学図書館のサービス状況 学外からも利用可能な電子リソース 新入生のみなさんへ利用案内

お知らせ

「きまがけデータベース」検索ID発行について 2022/02/01(火) 09:57
 【市史館蔵】臨時展覧会のお知らせ 2022/01/26(金) 11:09
 令和2年度電子ブックリクエストキャンペーン 購入タイトルのお知らせ 2022/01/20(木) 09:06
 【医学図書館】土曜・日曜 開館のお知らせ 2022/01/17(月) 08:43
 【学術リポジトリ】電子ブックリクエストキャンペーン 参加開始です！ (6/1~) 2022/01/12(水) 09:08
 【医学図書館】冬学期初年度開校の長期貸出について (学術部) 2021/11/25(木) 15:20
 論文の公開審査情報 2021/11/01(月) 09:06
 Library News しゅとく No.16を発行しました 2021/10/26(火) 10:13
 メディカルオンラインデータベースライブラリー・ライオンのお知らせ 2021/10/26(火) 09:48
 秋田大学学術リポジトリ(AIR)に案内と登録のお知らせ 2021/10/25(月) 13:00

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28

関連サイト・トピック

Library News しゅとく 貴重図書コレクション 論文収集委員会 論文をよりよく 学生図書館 秋田大学附属図書館

秋田大学附属図書館 学術リポジトリ

Webサービス

My Libraryログイン
My Library登録について【在学生・教職員】

無償予約ログイン
※施設予約システムを利用するためにはMy Library登録が必要となります

サイト内検索

開館カレンダー

中央図書館 医学図書館

2022年 2月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

■ : 開館時間 未定
□ : 開館時間 未定

4-1 雑誌論文とは

雑誌論文とは、雑誌に掲載された、学術成果を論理的に記述した論文のことです。研究者は研究成果を学会発表や図書出版等とともに、雑誌論文という形式で発表します。毎週、毎月と定期的に発行される雑誌は、特に自然科学分野において速報性という観点から図書以上に研究成果の発表の場として重要視されています。

日常生活で雑誌と言えば、「週刊○○」や「ONON」等の一般雑誌をイメージしますが、ここで言う論文が掲載される雑誌は、いわゆる学術雑誌というものです。

学術雑誌には、投稿論文の採否が査読によって審査される商業出版社や学協会が発行する雑誌の他、大学が刊行する紀要類やテクニカル・レポート類等の定期刊行物を含みます。学術雑誌は研究者が研究成果を論文という形にして発表する場であり、学術雑誌への研究成果の発表は、研究者の業績を評価する際の一つの材料とされています。残念なことに、剽窃やデータ改竄が発覚し、論文撤回というニュースが後を絶ちません。

学術雑誌に掲載されている論文は、内容や形式により、下記のような種類に分けることができます。

<論文の種類>

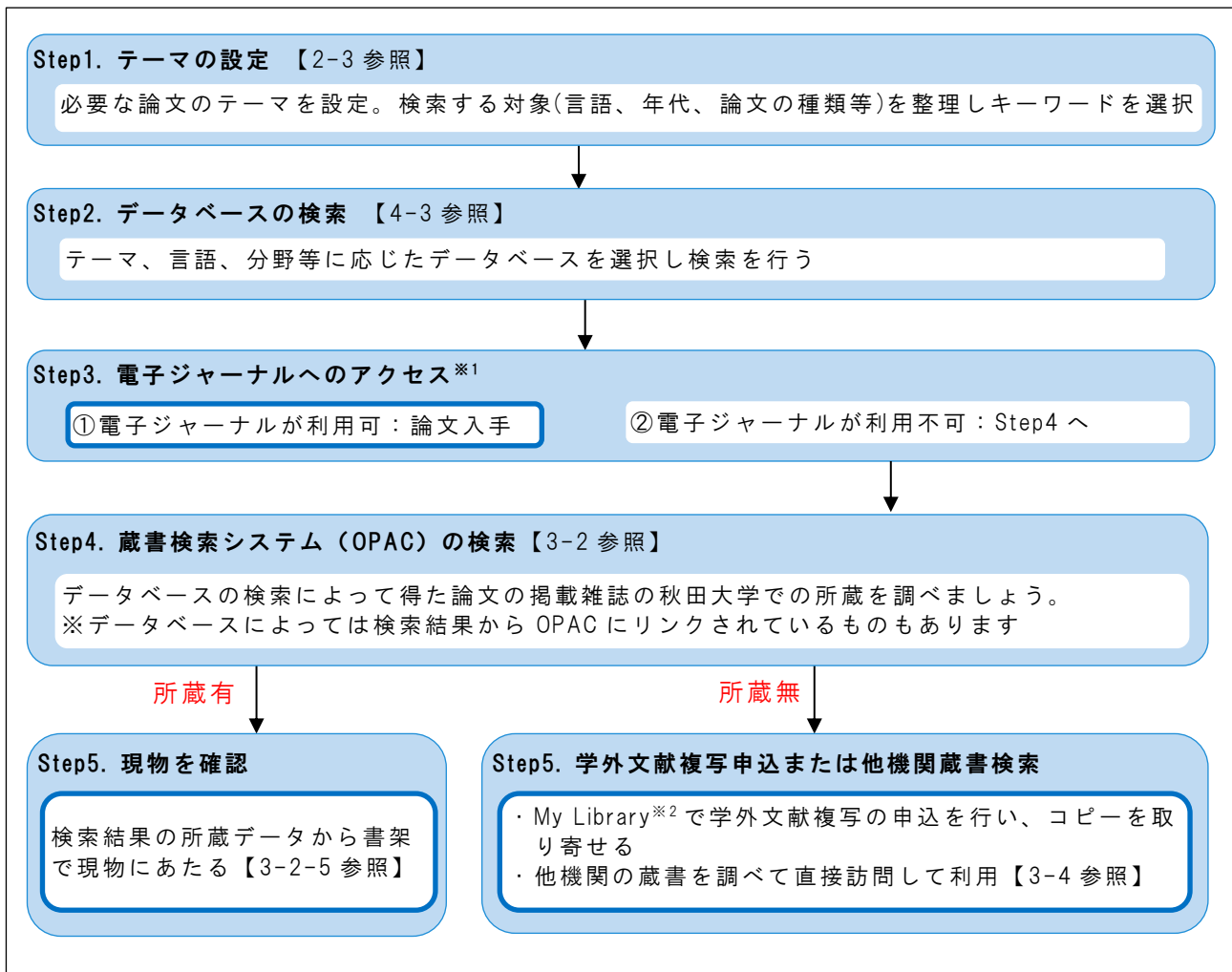
種類	論文の内容
一般論文 (Article, Original paper)	著者のオリジナルである研究成果等を詳細に著した論文。原著論文とも言います。
レビュー (Review)	その分野を体系的に整理・概説した論文。総説とも言います。
速報 (Letter, Communication)	最新の研究内容を簡略な形式にまとめたもの。レターとも言います。
ノート (Note)	研究過程で判明した新しい事実や価値あるデータについての短い論文。

4-2 雑誌論文を探す手順

特定のテーマについて書かれた論文や、特定の人物が書いた論文を調べたいとき、一体何を使ってどのように調べればよいのでしょうか。Google や Yahoo などの検索エンジンでは大量の玉石混合の情報から適切な情報にたどり着くのは容易ではありません。膨大な論文が発表されているなか、その探し方を知っているのと知らないのとでは、得る論文の質も探すことに費やす時間にも大きな差が生じます。

雑誌論文を効率的に探す極意は、雑誌論文を探すためのツールである二次資料を知り、そしてそれを使いこなすことです。二次資料とは、一次資料（論文・図書）を見つけるための検索ツールのことです。【2-2-2 参照】

その形態は冊子体のもの（抄録誌、索引誌）もあれば PC 上で検索できるデータベース版もあります。それらを使って資料を探す一連の流れを見てみましょう。



4-3 秋田大学で利用できる主な雑誌論文探索ツール

論文やレポートを執筆したり、研究のための資料を探したりする際に、自分がどのテーマについて調べたいのかによって、使う二次資料（検索ツール）は異なります。なぜなら、二次資料によって収録している対象（分野、年代、発行地等）が異なるからです。また、網羅的に論文を収集するには、複数の二次資料を検索する必要があります。

秋田大学で使える二次資料にもさまざまなものがあり、特に PC で利用できるものについては、「データベース」と呼びます。

データベースは、検索の仕方やアクセス方法が二次資料ごとに異なるため、自分の研究している分野のデータベースや、全分野の網羅的なデータベースの検索方法だけでも知っておくと良いでしょう。また、特定のテーマについて書かれた論文を検索する場合は、検索するキーワードによって、検索結果が大きく左右されます。キーワードの選択は慎重に行いましょう。【2-3-4 参照】

データベースには、無料で全世界に公開されているものと、秋田大学のネットワークを経由しないと見られないものがあります。

※1 p.43-49 各データベースの利用方法参照

※2 My Library については図書館ホームページをご覧ください。

① 無料で全世界に公開されているデータベース

いつでもどこからでも、インターネットに繋がった機器があれば利用できます。
Cinii Research, ERIC, Google Scholar, IRDB などが挙げられます。ただし、データベースによっては論文や図書の検索はできても、有料版などにログインが必要な場合もあるので、注意が必要です。

② 秋田大学のネットワークを経由しないと見られないデータベース

秋田大学で契約して使えるようにしているものです。学内のネットワークに繋がったパソコン、タブレットなどで利用できます。
また、下記のような特徴を持ったデータベースもあります。

☆学術認証フェデレーション（学認：GakuNin）が使えるもの

学認対応のデータベースは、学外からでも秋田大学の学内ネットワークを経由したのと同じ状態でデータベースを使うことができます。

学認によるデータベース等の利用には、**AU-アカウント（情報統括センター利用 ID/PW）**でのログインが必要です。詳しくは図書館ホームページで確認してください。

＜学認で利用可能な学術 e-リソース＞

電子ジャーナル	文献検索データベース	電子ブック・ツール等
ScienceDirect	Scopus	KinoDen
Wiley Online Library	Web of Science	Maruzen eBook Library
SpringerLink	Cinii Research	EBSCO eBook Collection
Nature	Wiley Cochrane Library	ProQuest Ebook Central
Oxford Online Journal	医中誌 Web	World Scientific
NII-REO		Japan Knowledge
メディカルオンライン		日経 BP 記事検索サービス
Science Online		Journal Citation Reports

☆アクセス数に制限があるもの

データベースによっては、同時にアクセスできる人数に制限があるものもあります。

JDreamⅢ、医中誌 Web、最新看護索引 Web などが挙げられます。これらのデータベースは、アクセスするタイミングによっては他の人が利用中の可能性もありますので、アクセスできないときは少し時間を置いてから再アクセスしてください。

アクセス数に制限があるデータベースは、終了時には必ず「ログアウト」を押して、ログアウトするようにしてください。

学内ネットワークからは、基本的に秋田大学で閲覧できる全てのデータベースへアクセスできます。次の項からは、無料のデータベースも含めて、秋田大学で利用できる二次資料データベースを分野ごとに詳しく紹介します。

4-3-1 全分野

◇「CiNii Research」（サイニィリサーチ）国立情報学研究所 <https://cir.nii.ac.jp/>

※学認対応（予定）

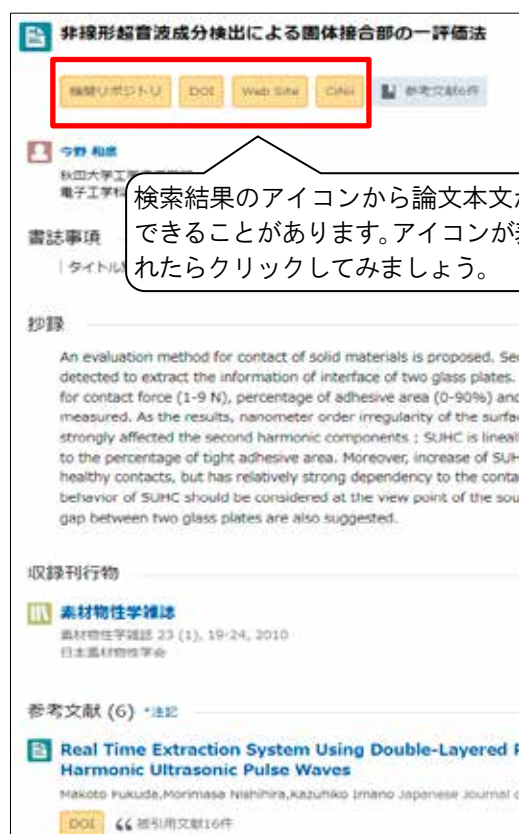
CiNii Research は、国内の学協会誌・大学研究紀要と国立国会図書館の雑誌記事索引データベース収録の国内刊行和文雑誌の論文や記事が検索できるデータベースとして利用されてきた CiNii Articles の発展版として 2021 年 4 月に公開されました。国内の論文を網羅的に検索できるほか、関連する図書、研究データ、研究者や研究プロジェクトの情報などを包括して探索することのできるデータベースです。

自然科学分野の学術雑誌・学協会誌に掲載された論文については、どのような論文を引用しているか（参考文献）、また、どのような論文から引用されているか（被引用文献）をたどることができるものもあります。

学協会刊行物や大学の研究紀要に掲載されている論文には、本文（全文）を利用できるものがあります。検索結果画面に表示されるアイコンから、電子ジャーナルや秋田大学電子ジャーナル・電子ブックリスト中間窓（SFX メニュー）にアクセスできます。【3-3-2 参照】



CiNii Research 検索結果詳細画面



下記のアイコンは現在、移行調整中のため実際の表記と異なる場合があります。

<秋田大学専用アイコン>

Akita-U

電子ジャーナル・電子ブックリスト中間窓（SFX メニュー）へリンク。学内ネットワークからアクセスすると表示される。【3-3-2 参照】

論文本文、蔵書検索、複写申込

<電子ジャーナル関係アイコン>



学協会刊行物、研究紀要の論文本文一部有料

<他機関蔵書検索アイコン>



他大学図書館蔵書検索



国立国会図書館蔵書検索

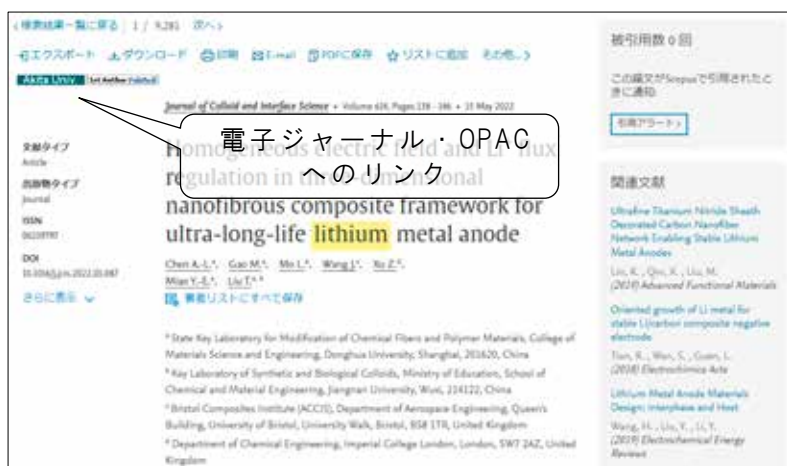
◇Scopus（スコープス） Elsevier <https://www.scopus.com/> ※学内限定・学認対応

Scopus は世界最大の書誌(抄録・索引)・引用文献データベースです。主に海外で出版された 7,000 以上の出版社の 25,000 誌以上の雑誌が収録されていて、世界のあらゆる分野の学術論文の検索、抄録の閲覧ができます。収録されているのは英語の文献がほとんどなので、英語でキーワードを考え、検索する必要があります。AND,OR,NOT など検索の演算子を利用した高度な検索が可能です。



1970 年以降は抄録データ、引用文献データも登録され、毎日更新されます。検索履歴を残すことも可能で、検索履歴を組み合わせることでさらに条件を絞り込むこともできます。

特定のキーワードで検索したあと、検索結果画面左側のメニューで絞り込み検索ができ、出版年、分野、文献タイプ、言語などで必要な論文を絞り込むことができます。



検索結果のアイコンから、本学で契約している Elsevier 社の ScienceDirect をはじめとする電子ジャーナルや秋田大学電子ジャーナル・電子ブックリスト中間窓 (SFX メニュー) にアクセスできます。また、秋田大学附属図書館で所蔵しているか、電子ブックで読めるか、電子ジャーナルで読めるかなどが調べられます。

参考文献や被引用文献（その論文を引用して書かれた論文）、更に共通の参考文献を有する論文へのリンクも表示され、研究の関連性などの把握もできます。

◇ Web of Science (ウェブオブサイエンス) Clarivate Analytics <https://www.webofscience.com>
※学内限定・学認対応

Web of science は全分野の学術情報研究データベースです。本学では、Web of Science Core Collection が利用できます。海外で出版している学術雑誌のうち、Clarivate Analytics 社の学術雑誌収録基準によって選定された学術雑誌 21,000 誌以上が利用できます。

Web of Science 検索画面



出典： Web of Science Core Collection

主に海外で出版された論文を探すため、検索ワードは基本的に英語で入力します。AND,OR,NOT などの検索演算子を使った高度な検索も可能です。

検索結果を研究分野、著者名、国、言語等で絞り込める機能を備えています。検索結果のアイコンから電子ジャーナルや秋田大学電子ジャーナル・電子ブックリスト中間窓（SFX）、出版社のサイトなどに飛ぶことができます。



各論文のフルレコードには引用・被引用がリンクされているため、研究の変遷や発展の流れが分かりやすくなっています。

また、各論文の掲載誌の Impact Factor を知ることも可能です。Impact Factor は、自分の投稿したい雑誌が、その分野でどのくらい影響力のある雑誌なのかを知る指標となります。

引用・被引用数のほかに、利用回数の記録もあります。利用回数はその論文の全文参照数、文献管理ツールへの出力数を合わせた数が表示され、その論文がどのくらい注目されているものなのかということが分かります。

<その他のデータベース（全分野）>

資料（DB）名 （作成機関）	形態	対象	内容 [所蔵場所（URL）]
Google Scholar (Google)	DB 無料	全分野 世界	・世界の学位論文含む学術論文の検索 ・電子ジャーナル等へリンク https://scholar.google.com/
Directory of Open Access Journals	DB 無料	全分野 世界	・無料電子ジャーナルの論文検索 ・電子ジャーナルへリンク https://doaj.org/
IRDB (国立情報学研究所)	DB 無料	全分野 国内	・国内学術機関リポジトリに蓄積されたコンテンツの検索 ・コンテンツへリンク https://irdb.nii.ac.jp/

※ DB：インターネット版データベース、無料のものは学外でも利用ができます。（一部学内限定：検索は学外でも可）

※ 図書館ホームページの検索ツールタブから利用できます。

4-3-2 人文・社会科学分野

人文・社会科学分野に対象を限定したデータベースは少ないので、網羅的に検索するには全分野対象のデータベースも合わせて検索したほうがよいでしょう。また、この分野では年代の古い文献も重視されますので、印刷版ツールも活用する場合があります。

本学で利用できるこの分野の代表的な二次資料を紹介します。

<人文・社会科学分野>

資料（DB）名 （作成機関）	形態	対象	内容 [所蔵場所（URL）]
雑誌記事索引集成：明治・大正・昭和前期(皓星社)	印刷版	人文科学 社会科学 国内	明治・大正・昭和前期（1868～1948）に刊行された主要な雑誌記事の検索 [中央図書館 1 階 A-参考図書：025.1 Z1]
ERIC 無料版 (Education Resources Information Center)	DB 無料	教育学 世界 1966～	・教育学分野世界最大のデータベース ・雑誌論文、図書資料、研究報告書、カリキュラム資料、会議録等の検索 https://eric.ed.gov/
国文学論文目録 データベース (国文学研究資料館)	DB 無料	人文科学 国内	国内の雑誌、単行本(論文集)等の日本文学研究論文の検索（明治・大正・昭和・平成） https://base1.nijl.ac.jp/~rombun/
法政大学大原社会問題研究所 全書誌情報検索機能	DB 無料	社会科学 国内中心	大原社会問題研究所収集の社会・労働問題関連論文、蔵書等の検索 https://oisr-org.ws.hosei.ac.jp/search2/
教育研究情報データベース (国立教育政策研究所教育研究 情報推進室)	DB 無料	教育学 国内	全国の教育研究所、教育センター発行の紀要、報告書等の論文検索 https://erid.nier.go.jp/
「学会展望」文献リスト (人文地理学会)	DB 無料	地理学 国内	『人文地理』の「学会展望」で紹介されている文献のリスト http://hgsj.org/kaishi/review/
地理学文献目録 (人文地理学会)	印刷版	地理学 国内	地理学分野の文献（雑誌論文、単行本等）の目録 ※2007 年以降の文献は上記の文献リストを参照 [中央図書館 1 階 A-参考図書：290.31 J52]

東洋学文献類目検索 (京都大学人文科学研究所東アジア 人文情報学研究センター)	DB 無料	東洋学 世界	京都大学所蔵の東洋学関連の単行本・論文の検索 http://ruimoku.zinbun.kyoto-u.ac.jp/ruimoku/
日本語研究・日本語教育文 献データベース (国立国語研究所)	DB 無料	日本語学 世界	日本語学及び日本語教育関連論文の検索。単行本 掲載の論文も含む。 https://bibdb.ninjal.ac.jp/bunken/

※DB：インターネット版データベース、無料のものは学外でも利用ができます。

※図書館ホームページの検索ツールタブから利用できます。

4-3-3 自然科学分野

研究成果の発表に速報性が求められるこの分野では、歴史的に雑誌論文が重要視されてきました。そのため、二次資料の作成も冊子体の時代から積極的に行われていました。

(1) 医学・生命科学

◇「医中誌 Web」 医学中央雑誌刊行会 1946～ <https://search.jamas.or.jp/>
学内限定・学認対応：同時アクセス数 9

国内の医学、看護学、獣医学等の学術論文の検索ができます。検索結果のアイコンから、電子ジャーナルや秋田大学電子ジャーナル電子ブックリストにアクセスできます。【3-3-2 参照】収録年以前の 1924 年～1969 年については、印刷版「医学中央雑誌」（医学図書館 1 階電動書架）で調べることができます。また、創刊号以降から 1983 年 3 月までの印刷版「医学中央雑誌」は、「国立国会図書館デジタルコレクション」のホームページで公開されています。



検索画面



検索結果一覧画面

医中誌 Web の検索結果には、色々なアイコンが表示されます。

主なアイコン	リンク先等
	秋田大学専用アイコン。電子ジャーナル・電子ブックリスト中間窓(SFX メニュー)が表示されます【3-3-2 参照】
	本文（全文）が利用できます。
	アイコンに「PDF」の表示があれば本文（全文）が利用できます。ログイン選択画面で、「機関版」をクリックしてください。

※上記以外のアイコンでも全文が利用できる場合があります。未契約のため利用できない場合もありますが、アイコンが表示されていたらクリックしてみましょう。

< 医学・生命科学分野 >

資料 (DB) 名 (作成機関)	形態	対象	提供内容 [所蔵場所 (URL)]
パブメド PubMed (U.S.National Library of Medicine)	DB 無料	医学 世界 1946~	・ 医学系最大のデータベース ・ 1950 年以降の世界の医学関係雑誌の論文検索 ・ 電子ジャーナル等へリンク ・ 秋田大学図書館ホームページからアクセスした場合、秋田大学専用アイコンあり https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/?otool=ijpakumlib
メディカルオンライン (メテオ) *学認対応	DB 学内 限定	医学 国内	・ 国内医学関係雑誌約 1400 誌以上の論文記事検索 ・ 発行後一定期間経過後に全文閲覧可 ・ 電子ジャーナル等へリンク https://mol.medicalonline.jp/library/
最新看護索引 Web (日本看護協会図書館) *同時アクセス数 1	DB 学内 限定	看護 国内	・ 日本看護協会図書館所蔵の看護の実践・研究・教育に関する雑誌論文等の文献検索 ・ 電子ジャーナル等へリンク https://jk04.jamas.or.jp/kango-sakuin/

※ DB：インターネット版データベース 無料のものは、学外でも利用ができます。

※ 図書館ホームページの検索ツールタブから利用できます。

(2) 工学 (医学)

◇「JDreamⅢ」 ジー・サーチ <https://jdream3.com/> 学内限定：同時アクセス数 7

国内外の科学技術や医学・薬学関係の文献情報を搭載したデータベースが検索できるデータベースサービスです。

JSTPlus 等のデータベースでは外国文献についても論文毎に日本語の抄録・キーワードが作成・付与されているのが特徴です。医学分野の文献も多数収録されています。

電子ジャーナル等へのリンクがあります。



JDreamIII サイト (ログイン画面)



JDreamIII サイト (検索画面)

< 主な収録データ >

- ・ JSTPlus
1981 年以降の世界の科学技術・医学分野の文献情報
- ・ JMEDPlus
1981 年以降の国内発行資料の医学関連分野の文献情報
- ・ JCHEMA
化学物質の商品名、治験番号、CAS 登録番号、分子式等

＜工学分野＞

資料（DB）名 （作成機関）	形態	対象	内容 [所蔵場所（URL）]
AIREX （宇宙航空研究開発機構）	DB 無料	航空 宇宙 世界	・宇宙航空研究開発機構（JAXA）作成 ・世界の主に航空宇宙分野の論文検索 ・電子ジャーナル等へリンク https://repository.exst.jaxa.jp/dspace/

※ DB：インターネット版データベース、無料のものは学外でも利用ができます。

※ 図書館ホームページの検索ツールタブから利用できます。

この章で紹介したデータベースでは検索結果に電子ジャーナルへのリンクが貼られている場合があります。アイコンが表示されていたらクリックしてみるのが論文入手の近道です。（有料で未契約のタイトルはクリックしても、利用できません。）

特に秋田大学専用アイコンは、秋田大学電子ジャーナル・電子ブックリストの中間窓（SFXメニュー）【3-3-2 参照】にリンクしていて、そこから電子ジャーナルの利用や蔵書検索、文献複写申込ができる便利なアイコンです。検索結果に表示されたらクリックしてみましょう。

＜秋田大学専用アイコン例＞



電子ジャーナルへのリンク例：CiNii Research

学内限定？



この章で紹介したデータベースや電子ジャーナルでは学内ネットワークに接続された PC からのみ利用可能（学内限定）という案内が出てきます。

インターネット上では PC 1 台 1 台を識別するために **IP アドレス** と呼ばれる番号が付与されています。この番号によりどこからアクセスしているかが判断され、秋田大学として契約しているデータベースなどが利用できるようになっています。

ただし、学内限定であっても、学術認証フェデレーションに対応しているデータベース等は、学外からも利用することができます【4-3 参照】。

第5章

より専門的な資料を 探すために

この章で紹介するインターネット上のツールは主に図書館ホームページの下記からアクセスできます。

The screenshot shows the Akita University Library homepage. The top navigation bar includes links for 'ホーム' (Home), '利用案内' (Usage Guide), '検索ツール' (Search Tools), '学術リポジトリ' (Academic Repository), '出館について' (About the Library), '関連リンク' (Related Links), and 'お問い合わせ' (Contact Us). The '検索ツール' link is highlighted with a red box. Below the navigation bar is a search bar with a magnifying glass icon and a '検索' (Search) button. The main content area is divided into several sections: '最新Topic' (Latest Topics) with links to '中央図書館のサービス状況' (Central Library Service Status), '医学図書館のサービス状況' (Medical Library Service Status), '学外からも利用可能な電子リソース' (Electronic Resources Available from Outside), and '新入生のみなさんへ' (For New Students); 'お知らせ' (Notice) with a list of recent announcements; 'Webサービス' (Web Services) including 'My Libraryログイン' and '無償学術ログイン'; 'サイト内検索' (Site Search) with a search bar and '検索' button; and '開館カレンダー' (Opening Calendar) showing the library's hours for February 2022.

5-1 より専門的な資料とは

研究を進めていくに従って、3～4章で説明してきたような図書や雑誌だけではなく、より専門的な資料が必要になってくる場合が出てきます。

専門的な資料の多くは、通常の出版・流通経路を通らないため入手しづらい場合もありますが、最近ではインターネットで公開されている資料も多くなってきました。

この5章では、一部の専門的な資料を取り上げています。もっと詳しく知りたい場合や、その他の専門的な資料の調査方法を知りたい場合、下記のサイトで調査方法を調べましょう。

◇「リサーチ・ナビ」 国立国会図書館 <https://rnavi.ndl.go.jp/rnavi/>
主なテーマや、資料の種類から調査方法が検索できます。

5-2 博士学位論文を探す

博士学位論文とは、博士の学位を取得するための論文です。内容が詳しく信頼性の高い資料といえます。

(1) 秋田大学の博士学位論文

秋田大学から授与された博士学位論文は下記にあります。

◆ 鉱山学・工学資源学研究科：【中央図書館：2階E博士・科研費】

◆ 医学研究科：【医学図書館：1階コモンズ】

◆ 「博士学位論文：内容の要旨及び審査結果の要旨」

秋田大学大学院鉱山学・工学資源学研究科 1997～2013 【中央図書館：2階E博士・科研費】

秋田大学大学院医学研究科 1980～【中央図書館：書庫3階】【医学図書館：1階コモンズ】

◇「秋田大学学術情報リポジトリ(AIR)」 <https://air.repo.nii.ac.jp/>

平成25年4月1日以降に授与された論文については、全ての「要旨及び審査結果」及び全文（公表することに問題がない論文）の閲覧及び印刷が可能です。

(2) 秋田大学以外の博士学位論文

日本の博士学位論文の原本は、主に学位授与大学と国立国会図書館（関西館）で保存されています。

◇「国立国会図書館オンライン」 国立国会図書館 <https://ndlonline.ndl.go.jp/>

国立国会図書館は1923年以降の博士論文を所蔵しており、国立国会図書館オンラインでは所蔵しているすべての国内学位論文を検索することができます。海外の論文も科学技術分野を中心に一部検索可能です。

◇「CiNii Dissertations」 国立情報学研究所・国立国会図書館 <https://ci.nii.ac.jp/d/>

国立国会図書館が所蔵する博士論文および各大学等の機関リポジトリに収録された博士論文の情報、約60万件を一括で検索することができます。タイトル、著者はもちろん大学名等からの検索が可能です。また、全文を参照できる博士論文も20万件以上あります。

◇「学術機関リポジトリデータベース IRDB」 国立情報学研究所 <https://irdb.nii.ac.jp/>
日本国内の学術機関リポジトリに登録されたコンテンツのメタデータを収集し、提供しています。平成 25 年 4 月 1 日以降に学位授与（博士）された論文については、1 年以内に全文を公表する規則が制定され、各大学等の機関リポジトリから公表されます。このサイトからのアクセスも可能です。

(3) 海外の博士学位論文

◇「リサーチ・ナビ」 国立国会図書館 <https://rnavi.ndl.go.jp/rnavi/>
「海外博士論文」などのキーワードで検索すると、調べ方について案内があります。紙媒体の論文は国立国会図書館や大学図書館で所蔵しているものもあり、国立国会図書館オンラインや CiNii Books で検索できます。

(4) 論文の入手方法

紙媒体の学位論文を複写などで入手しようとする場合、著作権法により、全体のページ数の半分しか複写できません。それ以上の複写を希望する場合は、著者からの許可が必要になります。詳細については、サービスデスクにお尋ねください。書店から購入が可能な場合もあります。

5-3 特許資料を探す

特許資料には、特許についての権利情報を記した「特許公報」と、その技術内容を記載した「公開特許公報」とがあります。特許の審査段階ごとに固有の番号が付与されるため、一つの特許が複数の番号をもっています。

特許資料は原則として、各国の特許庁がウェブ上で公開しています。検索の際には、出願人・発明者・発明の内容・特許番号などの情報が必要になります。

日本の特許は、次のウェブサイトで検索でき、本文も見ることができます。

◇「J-PlatPat」工業所有権情報・研修館
<https://www.j-platpat.inpit.go.jp/>
特許・実用新案、意匠、商標が、キーワード・出願人・発明者などから検索できます。商標も文字や読み方から検索できます。

外国の特許資料については、次のサイトで検索することができます。

◇「PATENTSCOPE」世界知的所有権機関(WIPO)
<https://patentscope2.wipo.int/search/ja/search.jsf>
国際特許を検索することができます。（日本語版あり）

◇「Espacenet」欧州特許庁 https://worldwide.espacenet.com/?locale=jp_EP
主要国の特許を横断的に検索することができます。（日本語版）

◇「諸外国の特許庁ホームページ」特許庁 <https://www.jpo.go.jp/toppage/links/others.html>
諸外国の特許庁のリンク集です。

5-4 科学研究費補助金の報告書を探す

5-4-1 文部科学省科学研究費補助金

文部科学省と日本学術振興会が交付する「科学研究費補助金（科研費）」は、人文科学から自然科学まですべての分野にわたる学術研究を発展させることを目的とした競争的研究資金です。これによってなされた研究の成果をまとめたものを科学研究費補助金研究成果報告書と呼びます。

平成 19(2007)年度までは研究成果報告書の作成が義務付けられていたため、紙媒体で成果報告書が出されており、主に研究代表者の所属機関と国立国会図書館で保存されています。

国立国会図書館の所蔵は「国立国会図書館オンライン」で検索することができます。

秋田大学の教職員が研究代表者の成果報告書は、OPAC で検索でき、まとめて配架されています。

◆手形地区：【中央図書館 2 階：E 博士・科研費】

◆本道地区：【医学図書館：1 階コモンズ】

平成 20(2008)年度以降については簡易な報告書だけが下記のデータベースに掲載されています。平成 19 年度以前の報告書についても、課題番号や研究代表者などの書誌情報が知りたい場合に利用できます。

◇「KAKEN：科学研究費助成事業データベース」国立情報学研究所 <https://kaken.nii.ac.jp/>
採択課題と研究成果の概要（研究実績報告、研究成果概要）を収録したデータベースです。研究課題、代表者のほか研究分担者、キーワードなど全文から検索できます。

5-4-2 厚生労働科学研究成果

厚生労働省は、国民生活に深くかかわる保健・福祉・衛生等の分野の課題に関する研究活動に対して補助金を交付しています。これを「厚生労働科学研究費補助金」といいます。この補助金によってなされた研究成果をまとめた研究報告書等を調べたいときは、下記のウェブサイトが便利です。

◇「厚生労働科学研究成果データベース」厚生労働省 <https://mhlw-grants.niph.go.jp/>
厚生労働科学研究費補助金等で実施した研究報告書の概要版および報告書本文を収録したデータベースです。平成 9 年度以降の研究課題の研究成果を検索でき、平成 10 年度以降のものは多くが本文を閲覧できます（平成 9 年度は抄録のみ収録）。

秋田大学での所蔵を調べるには、OPAC 詳細メニュー検索画面において、『資料の種類：厚生労働省報告書』にマークして検索してください。医学図書館 1 階の電動式集密書架に配架されています。なお、平成 28 年度研究終了分の研究報告書から冊子形態での報告書は廃止されています。

5-5 行政・法令関係資料を探す

政府などの行政が発行する白書などの各種報告書や、法令・判例などは、信頼性が高く、重要な情報を多く含んでいます。

5-5-1 行政資料

白書をはじめとする行政資料を調査するには、下記のウェブサイトが便利です。本学で所蔵している白書は OPAC で調べることができます。

◇「電子政府の総合窓口イーガブ」 <https://www.e-gov.go.jp/>

各省庁が提供可能な行政情報の所在・概要・入手方法が検索できます。各省庁の横断検索や記者会見・行政手続なども検索できます。行政組織だけでなく、独立行政法人機関の情報を探すときにも便利です。白書へのリンクもあります。

5-5-2 法令・判例

◇「日本法令索引」 国立国会図書館 <https://hourei.ndl.go.jp/>

法令の制定・改廃状況や、審議経過について調べられます。

◇「インターネット版官報」 国立印刷局 <https://kanpou.npb.go.jp/>

当日までの30日間の官報を無料で公開しています。

◇「官報情報検索サービス」 サービスデスク

官報は、法律、条約、府省令などの法令や、公告などを掲載する国の機関紙で昭和22年5月3日以降、当日発行分（当日分は午前8時30分以降に公開）までの官報を見ることができます。日付と記事の内容から検索できます。館内で利用できます。利用にはパスワード等が必要ですので、サービスデスクでお尋ねください。

5-6 統計を探す

レポートや論文を作成するとき、「統計」の数値を論拠として活用することがあります。

統計は官公庁や民間の各種団体が行うもので、多くの機関からさまざまな種類のものが発行されていますが、インターネットで公開されているものも多くあります。本学で所蔵している統計は OPAC で調べることができます。

◇「政府統計の総合窓口（e-Stat）」 統計センター <https://www.e-stat.go.jp/>

各省庁の統計データをキーワード・分野・機関名から探すことができます。データをエクセル形式のファイルで見ることができます。

◇「総務省統計局」 <https://www.stat.go.jp/>

国勢調査をはじめとする大規模な調査の統計が掲載されています。

◇◆「日本統計年鑑」「日本の統計」「世界の統計」 など

新しい統計：上記総務省統計局のサイトにあります。

それ以前の統計：【中央図書館：1階A参考図書】

自分が求めているものがどの統計に載っているのか、あるいはどんな統計があるのかを知りたいときには、次のような資料が役に立ちます。

◆「統計情報インデックス」 総務省統計局 2006
【中央図書館：1階A参考図書 350.19||So39】

5-7 規格情報を探す

規格は、知識や技術・製品が標準的なものとして普及するように定められた取り決めで、用語・単位・寸法・品質などを規定しています。「標準」「基準」「規定」などの用語が使われるときもあります。

◇「日本産業標準調査会（JISC）」 <https://www.jisc.go.jp/>
産業標準化全般に関する調査・審議を行っている機関です。JIS(日本産業規格)、TS(標準仕様書)/TR(標準報告書)の全文閲覧には、個人による利用者登録が必要です。

◇「日本規格協会（JSA）Webdesk」 <https://webdesk.jsa.or.jp/>
JIS規格票を販売している機関です。主要な海外規格書の邦訳版の出版・販売もしています。JISのほかISOやIECを横断検索できる規格総合検索メニューがあります。

◆「日本工業規格(JIS)」「JIS総目録」 日本規格協会 【中央図書館：1階A参考図書】
2015年までのJIS規格票を見ることができます。（廃止された規格票はありません）
冊子体の目録もあり、廃止された規格も探すことができます。また、国際規格（ISO、IEC）との対応表などもあります。

5-8 教科書を探す

教科書（教科用図書）は、小学校・中学校・高校・特別支援学校等の学校で、中心的な教材として使用される児童・生徒用の図書です。

（1）当館の所蔵

中央図書館では現在、小・中学校の教科書すべてと高校の教科書の一部を収集しています。過去の教科書は年代によって整理方法が異なりますので注意が必要です。いずれもOPACで検索できます。

現行教科書--【1階教科書コーナー】
昭和23年以降検定教科書、一部現行教科書の複本--【書庫1階N-教科書】
上記以前の教科書--【書庫2階】図書として整理されている
和装本--【保存書庫】

また、復刻版が出版されている場合もあります。

◆「日本教科書大系」、「復刻国定教科書」 中央図書館：書庫2階

(2) 他の図書館の所蔵

教科書を収集している機関があります。中には電子化されている教科書もあります。

◇「公益財団法人教科書研究センター附属教科書図書館 所蔵資料検索ページ」

<https://textbook-rc.or.jp/search/>

教科書目録情報データベースのほか、公益財団法人教科書研究センター附属教科書図書館が所蔵している副読本や教材、外国の教科書などの検索が可能です。

◇「国立教育政策研究所 教育図書館」 <https://www.nier.go.jp/library/>◇「東京学芸大学 E-T O P I A」 <https://library.u-gakugei.ac.jp/etopia/>

◇「広島大学図書館所蔵 教科書コレクション画像データベース」

<http://dc.lib.hiroshima-u.ac.jp/text/>

5-9 学術雑誌の評価指数を調査する

学術雑誌の評価指数の調査ツールとしては下記のものがあります。

◇「Journal Citation Reports(JCR)」※学内限定・学認対応

<https://jcr.clarivate.com/>

引用情報をもとに学術雑誌の評価・比較を行うための分析ツールです。特定の1年間において、ある特定雑誌に掲載された論文が平均的にどれくらい引用されているかを示す尺度である Impact Factor (IF) が収録されています。なお、IF は雑誌を評価する指数であり、論文を評価するものではありません。また、分野により数値は大きく異なるため異分野の雑誌の比較はできません。

学術情報リポジトリって？



大学等の研究機関で生産される学術研究・教育成果を、電子ファイルで恒久的に蓄積・保存し、インターネット上でみられるようにするものです。別名を機関リポジトリとも言います。

秋田大学では「秋田大学学術情報リポジトリ(AIR)」から、秋田大学で生まれた学位論文や学術雑誌・学内紀要といった媒体に掲載された論文などの研究・教育成果を世界に発信しています！

AIR から公開された論文は Google Scholar などの学術情報検索サイトからもリンクされます。

<https://air.repo.nii.ac.jp/>



第6章

事柄について調べるには

この章で紹介するインターネット上のツールは主に図書館ホームページの下記からアクセスできます。

The screenshot shows the Akita University Library homepage. The top navigation bar includes links: ホーム, 利用案内, **検索ツール** (highlighted with a red box), 学術リポジトリ, 出館について, 関連リンク, お問い合わせ. Below the navigation bar is a search bar with the text '簡単検索' and a magnifying glass icon. To the right of the search bar are links for 'カテゴリ検索' and '詳細検索'. Further right are links for 'ブックマーク', 'ログイン', 'login', 'help', and 'カスタマイズ' and 'マイライブラリ'.

The main content area is divided into several sections:

- 最新Topic**: Contains four boxes: '中央図書館のサービス状況', '医学図書館のサービス状況', '学外からも利用可能な電子リソース', and '新入生のみなさんへ利用案内'.
- お知らせ**: A list of recent notices with dates and times, such as '【きまがはデータベース】検索ID発行について 2022/02/01(火) 09:57'.
- Webサービス**: Includes links for 'My Libraryログイン' and '学術的ログイン'. Below these is a note: '※施設予約システムを利用するためにはMy Library登録が必要となります'.
- サイト内検索**: A search bar with a '検索' button.
- 開館カレンダー**: A calendar for February 2022, showing opening hours for the '中央図書館' and '医学図書館'. The calendar table is as follows:

2022年 2月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

At the bottom, there is a '関連サイト・トピック' section with links to 'Library News しと!', '貴重図書コレクション', '論文執筆講習会', 'デジタルリポジトリ', and '秋田大学 貴重資料 デジタルアーカイブ'.

6-1 事柄について調べる（全般）

人名や地名、名称、用語、事象等の「事柄」を調べるときは、百科事典・人名事典・地名事典・専門事典などの辞書・事典類を利用します。附属図書館で所蔵している冊子体のほか、Webで公開されている辞書・辞典や、秋田大学で契約しているデータベースなども利用可能です。

【Webで利用できる辞書・辞典類】

◇「Japan Knowledge」（ジャパナレッジ） https://japanknowledge.com/library/ 上記URL または 図書館HP [検索ツール] タブ▶資料別▶辞書・人物・地名 からアクセス。 ※学外から利用するときは、学認ログインが必要です。 ※同時アクセス数に上限があるため、ログインできない場合は、時間を置いて再度お試しください。 日本大百科全書（ニッポニカ）をはじめとするさまざまな百科事典・辞書・ニュース・学術サイトURL集等を横断検索できる日本最大級の辞書・辞典サイト。 【収録コンテンツの例】 日本国語大辞典（小学館）/日本人名大辞典（講談社）/東洋文庫（平凡社） 週刊エコノミスト（毎日新聞社）/会社四季報（東洋経済新聞社） 等	
◇「コトバンク」 https://kotobank.jp/ 朝日新聞、朝日新聞出版、講談社、小学館などの大手出版社や企業の辞書・事典類に掲載されている用語を横断検索できる用語解説サービス。用語解説のほか、関連するニュースや関連書籍も同時に検索可能。 【収録コンテンツの例】 デジタル大辞泉（小学館）/デジタル版日本人名大辞典+Plus（講談社）/ プログレッシブ英和中辞典（小学館）/知恵蔵（朝日新聞出版）/ 等	
◇「Weblio」（ウェブリオ） https://www.weblio.jp/ 複数の辞書・事典に加え、官公庁や企業、研究者が作成した用語集などを横断検索できる統合型オンライン辞書サービス。 【収録コンテンツの例】 著作権関連用語（文化庁）/特許用語集（特許庁）/山岳用語辞典（昭文社）/ プライマリ・ケア英和辞典（日本プライマリ・ケア連合学会） 等	

専門事典の多くはまだ冊子体のため、次節からは冊子体の資料も含めて紹介します。辞書・事典コーナーや参考図書コーナーに配架されていますが、**所在が変更になる場合もありますので、OPACで個別に所在を確認してからご利用ください。**

※本章で表記している請求記号ラベルは、中央図書館のものです。

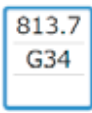
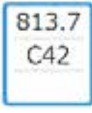
6-2 百科事典

「百科事典」は、人名、名称、地名、事象などの概要を調べるときに便利なツールです。

冊子体の百科事典を使うときには、自分が知りたい事柄が他の項目にも収録されていることもありますので、「索引」を引くことを忘れないでください。

◆◇「日本大百科全書」全 25 巻 小学館 1994 1 つの項目の主題範囲が狭い小項目方式の百科事典。 電子版（ジャパンナレッジ版）では、定期的な情報更新・改訂作業を実施している。 [冊子体所在] 中央図書館：2 階 C 辞書・辞典			[電子版] ジャパンナレッジ ※同時アクセス数上限あり ※学外から利用時は要学認アクセス https://japanknowledge.com/library/	
◆「世界大百科事典」全 34 巻 平凡社 2007 1 つの項目の主題範囲が広い大項目方式の百科事典。 [冊子体所在] 中央図書館：2 階 C 辞書・辞典				
◆「ブリタニカ国際大百科事典」全 27 巻 TBS ブリタニカ 1994 1 つの項目の主題範囲が広い大項目方式の百科事典。 大項目(全 20 巻)、小項目(全 6 巻)ともに備えた百科事典。 [冊子体所在] 中央図書館：2 階 C 辞書・辞典				

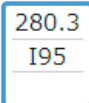
最新の用語や時事問題などを調べるには、毎年刊行される現代用語事典が便利です。

◆◇「現代用語の基礎知識」自由国民社 [冊子体所在] 中央図書館：2 階 C 辞書・辞典			[電子版] ジャパンナレッジ ※同時アクセス数上限あり ※学外から利用時は要学認アクセス https://japanknowledge.com/library/	
◆◇「知恵蔵」朝日新聞社 [冊子体所在] 中央図書館：3 階 G 参考図書 ※最新版は電子のみ			[電子版] 朝日新聞クロスサーチ ※同時アクセス数上限あり https://xsearch.asahi.com/	
◆◇「イミダス：情報・知識」集英社 [冊子体所在] 中央図書館：3 階 G 参考図書 ※最新版は電子のみ			[電子版] ジャパンナレッジ ※同時アクセス数上限あり ※学外から利用時は要学認アクセス https://japanknowledge.com/library/	

6-3 人名事典

「人名事典」は、その人物の略歴などを調べるときに使います。以下にいくつかの人名事典を紹介しますが、ほかにもさまざまな種類のものがあります。

(1) 直接人名事典を検索する

日本の人名を調べる	◇「ジャパナレッジ版日本人名大辞典」 https://japanknowledge.com/library/ 上記URL または 図書館HP [検索ツール] タブ▶資料別▶辞書・人物・地名 からアクセス。 ※学外から利用するときは、学認ログインが必要です。 ※同時アクセス数に上限があるため、ログインできない場合は、時間を置いて再度お試しください。 神話の時代から現代までの、日本のあらゆる分野で活躍した人々や、良く知られた架空人物を網羅した、日本最大級の人名辞典。	
	◆「日本人名大事典 復刻版」全7冊 平凡社 1979 【中央図書館：1階A参考図書】 全時代の日本人を検索可能。	
	◆「秋田人名大事典 第2版」 秋田魁新報社 2000 【中央図書館：1階A参考図書】 【医学図書館：参考図書】 秋田県に関係した戦国時代から現代までの物故者を収録。	
	◇「researchmap」 科学技術振興機構 https://researchmap.jp/ 国内の大学・公的研究機関の研究者についてのデータベース。	
外国の人名を調べる	◇「ジャパナレッジ版岩波世界人名大辞典」 https://japanknowledge.com/library/ 紀元前からの人物（架空の人物含む）を収録。 [冊子体所在] 中央図書館：1階A参考図書  [電子版] ジャパナレッジ ※同時アクセス数上限あり ※学外から利用時は要学認アクセス https://japanknowledge.com/library/ 	
	◆「岩波＝ケンブリッジ世界人名辞典」岩波書店 1997 【中央図書館：1階A参考図書】 「The Cambridge biographical encyclopedia」の日本語版。約15,000人の伝記を収録しています。	
	◆「Oxford dictionary of national biography」全61巻 【中央図書館：1階A参考図書】 英国人と英国の歴史に深く関与した人物5万人を収録しています。	

(2) どの事典に情報が載っているか検索する

特定の人物や地域、主題に関する情報が、どの人名事典や情報源にあるかを調べる索引。例えば、秋田県の人物について調べるにはどの情報源を見ればいいかがわかります。

◇「日本人名情報索引（人文分野）データベース」国立国会図書館 https://rnavi.ndl.go.jp 上記URLから「国立国会図書館リサーチ・ナビ」にアクセス▶テーマ別データベースの「日本人名情報索引（人文分野）」に進む		
◆「日本人名情報索引 改訂増補版」 国立国会図書館 1990 【中央図書館：1階 A 参考図書】		
◆「人名辞典大事典」全2巻 日本図書センター 2007 【中央図書館：1階 A 参考図書】		
◆「人物レファレンス事典 新訂増補」全8巻 日外アソシエーツ 1996-2007 【中央図書館：1階 A 参考図書】		
◆「外国人物レファレンス事典」全7巻 日外アソシエーツ 1999 【中央図書館：1階 A 参考図書】		

6-4 地名事典

「地名事典」は、ある地名の呼び方や書き方、所在や起源、その地域の特徴などを調べるときに使うツールです。

◇「新版角川日本地名大辞典」（DVD-ROM版）角川書店 2011 中央図書館：サービスデスク横にある電子資料閲覧PCで閲覧できます。	
◆「角川日本地名大辞典」全51巻 角川書店 1978-1990 【中央図書館：1階 A 参考図書】 都道府県別の巻立てで、各巻は地名の50音順になっています。	
◆「日本歴史地名大系」全50巻 平凡社 1979-2005 【中央図書館：1階 A 参考図書】 都道府県別の巻立てで、各巻は市町村ごとに配列されています。	
◆「世界地名大事典」全9巻 朝倉書店 2012-2017 【中央図書館：1階 A 参考図書】 世界の地名が5大地域別に50音順で配列されています。	
◆「日本分県地図地名総覧 2006年版」 人文社 2005 【中央図書館：1階 A 参考図書】 市町村合併の変遷図がついています。	
◆「住宅地図」 ゼンリン 【中央図書館：1階 A 地図】 県内各市町村のものがそろっています。	

6-5 専門事典

「専門事典」は、それぞれの分野ごとの用語や内容を編集したものです。専門事典では、百科事典には載っていない専門用語を調べることができます。以下で一部の専門辞典を紹介します。

6-5-1 人文・社会科学分野

◆◇「日本国語大辞典」第2版 全13巻 小学館 2000-2002	
[冊子体所在] 中央図書館：2階C辞書・辞典	813.1 N71 [電子版] ジャパンナレッジ ※同時アクセス数上限あり ※学外から利用時は要学認アクセス https://japanknowledge.com/library/ 
◆◇「大漢和辞典」 大修館書店	
[冊子体] (修訂第2版 全13巻 1989-1990) 中央図書館：3階G参考図書	813.2 Mo75 [デジタル版] 2018 中央図書館：サービスデスク横にある電子資料閲覧PCで閲覧できます。
◆「The Oxford English dictionary」 2nd ed. 20vols Clarendon Press 1989 【中央図書館：2階C辞書・辞典】 【医学図書館：参考図書】	833 O93
◆「岩波哲学・思想事典」 岩波書店 1998 【中央図書館：2階C辞書・辞典】	103 I95
◆「秋田大百科事典」 秋田魁新報社 1981 【中央図書館：2階C辞書・辞典】 【医学図書館：参考図書】	212.4 A37
◆「国史大辞典」 全15巻 吉川弘文館 1979-1997 【中央図書館：2階C辞書・辞典】 【医学図書館：参考図書】	210.03 Ko53
◆「新教育学大事典」 全8巻 第一法規出版 1990 【中央図書館：2階C辞書・辞典】	370.33 Sh57
◆「経済学大辞典」第2版 全3巻 東洋経済新報社 1980 【中央図書館：2階C辞書・辞典】	330.3 Ke29
◆「ニューグローヴ世界音楽大事典」全21巻 講談社 1993-1995 【中央図書館：2階C辞書・辞典】	760.3 N68
◆「日本文芸鑑賞事典」全20巻 ぎょうせい 1987-1988 【中央図書館：1階A参考図書】	910.26 N77

6-5-2 自然科学分野

◆「マグローヒル科学技術用語大辞典」第3版 日刊工業新聞社 1996 【中央図書館：2階C辞書・辞典】	
◆「岩波理化学辞典」第5版 岩波書店 1998 【中央図書館：1階A参考図書】【医学図書館：参考図書】	
◆「理科年表」丸善 【中央図書館：2階C辞書・辞典】	
◆◇「岩波数学辞典」第4版 岩波書店 2007 [冊子体] 中央図書館：2階C辞書・辞典 	[電子版] ジャパンナレッジ ※同時アクセス数上限あり ※学外から利用時は要学認アクセス https://japanknowledge.com/library/ 
◆「化学便覧 基礎編」改訂6版 丸善 2021 【中央図書館：2階C辞書・辞典】	
◆「機械工学便覧」丸善 2003-2008 【中央図書館：2階C辞書・辞典】	
◆「電気工学ハンドブック」第7版 オーム社 2013 【中央図書館：2階C 500-599 工学】	
◆◇「最新医学大辞典」第3版 医歯薬出版 2005 [冊子体所在] 中央図書館：2階C辞書・辞典 医学図書館：参考図書 	[電子ブック] ※同時アクセス数上限あり ※学外から利用時は要学認アクセス https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/BookDetail/Id/3000018958 
◆◇「看護学大辞典」第6版 メヂカルフレンド社 2013 [冊子体所在] 中央図書館：2階C辞書・辞典 医学図書館：参考図書 	[電子ブック] ※同時アクセス数上限あり ※学外から利用時は要学認アクセス https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/BookDetail/Id/3000007465 
◇MSD マニュアル（メルクマニュアル）プロフェッショナル版・家庭版 https://www.msdmanuals.com/ja-jp/	

6-6 新聞記事

最近話題になっている事件や過去の世相などを調べる場合、新聞は有効な情報源となります。たとえば、ある事実が発生した事実確認やある人物の関連情報を集める場合に活用できます。

また、新聞は、公共性が高く、中立の立場で書かれているように思われがちですが、新聞社や記者によって、問題への取り組み方や見解の相違により記事の内容が異なってくるものです。

同じ事柄の記事でも、複数の新聞を読み比べることで、さまざまな見方・考え方を知ることができます。

6-6-1 本紙(原紙)・縮刷版・DVD

新聞本紙は長期保存が難しく、保管スペースも限られている為、保存期間が短くなっています。

保管しやすいように、本紙を縮小印刷し、一か月分を1冊にまとめたものが縮刷版です。また一部 DVD 版も所蔵しています。附属図書館での保管期間・所蔵状況は、下記のとおりです。

	本誌保存期間		縮刷版所蔵分
	中央図書館	医学図書館	中央図書館
秋田魁新報	5 年間	6 ヶ月間	1966.7-1974.2
朝日新聞	1 年間	6 ヶ月間	1949.1-1974.6, 1974.8-2007.12
毎日新聞	1 年間	6 ヶ月間	1950.1-1958.3, 1970.3-1974.12, 1981.1-1995.12
読売新聞	1 年間	6 ヶ月間	1970.2-1974.12, (DVD 版)1961-1980
産経新聞	1 年間		
日本経済新聞	1 年間	6 ヶ月間	1995.9-2013.12
河北新報	1 年間		
日刊工業新聞	1 年間		1970.2, 1970.5-1975.1
The Japan Times	1 年間		1981-1997

6-6-2 Web 版

一部新聞の記事は、秋田大学で契約している記事検索データベースから閲覧が可能です。

図書館ホームページ 「検索ツール」→「図書・雑誌・新聞」

◇「朝日新聞クロスサーチ」朝日新聞社 <https://xsearch.asahi.com/>

※同時アクセス数に上限があるため、ログインできない場合は、時間を置いて再度お試しください。

朝日新聞社のオンライン記事データベースで、1985 年以降の記事が検索できます。記事はテキスト表示ですが、2005 年 11 月以降は切り抜きイメージ表示で写真や図表も確認できます。1945～99 年は縮刷版が閲覧可能。その他、朝日新聞社発行の雑誌「週刊朝日」「AERA」、現代用語辞典「知恵蔵」も閲覧できます。



◇「さがけデータベース」秋田魁新報社

秋田魁新報の記事（2004 年 8 月－前日分まで）の検索と全文が見られます。

なお、下記のデータベースを利用するときは、図書館サービスデスクへ申し込みが必要です。

◇「ELNET」エレクトロニック・ライブラリー（館内専用 PC から閲覧）

全国紙、専門紙、地方紙などの新聞約 100 誌、「週刊ダイヤモンド」や「週刊文春」などの雑誌約 150 誌の記事の検索と全文閲覧ができます。

[取扱誌・採録期間一覧] <http://www.elnet.co.jp/el/service/pdf/newspaper.pdf>

6-6-3 Web 版無料サイト

インターネットで閲覧できる新聞記事は、記事の内容が本誌と異なる場合もありますのでインターネット版なのか、本紙での記事なのかを確認し、必要であれば記事の掲載日付を確認して、本紙をご覧ください。

◇「Goo News」	https://news.goo.ne.jp/
◇「Yahoo! ニュース」	https://news.yahoo.co.jp/
◇「朝日新聞デジタル」 朝日新聞社	https://www.asahi.com/
◇「毎日新聞のニュース・情報サイト」 毎日新聞社	https://mainichi.jp/
◇「日本経済新聞 電子版」 日本経済新聞社	https://www.nikkei.com/
◇「YOMIURI ONLINE」 読売新聞社	https://www.yomiuri.co.jp/
◇「秋田魁新報電子版」 秋田魁新報社	https://www.sakigake.jp/

※Web 版には一部会員限定となっている記事もあります。限定記事を閲覧する場合は、各自での会員登録が必要な場合もあります。

6-6-4 冊子体で記事を探す

データベースなどでも検索できない年代の記事は、冊子体を使って探してみましょう。

◆「明治ニュース事典」 全 9 巻 毎日コミュニケーションズ 【中央図書館：1 階 A 参考図書】	210.6 Me25
◆「大正ニュース事典」 全 8 巻 毎日コミュニケーションズ 【中央図書館：1 階 A 参考図書】	210.6 Ta24
◆「昭和ニュース事典」 全 9 巻 毎日コミュニケーションズ 【中央図書館：1 階 A 参考図書】	210.7 Sh97
◆「新聞集成明治編年史」 全 15 巻 財政経済学会 【中央図書館：書庫 2 階 Q 200-299 歴史】	210.6 Me25
◆「朝日新聞記事総覧」 日本図書センター 【中央図書館：1 階 A 参考図書】 大正 1 年 7 月-8 年 6 月、昭和 51 年 1 月-64 年 1 月分を所蔵	071 A82
◆「毎日ニュース事典」 毎日新聞社 【中央図書館：1 階 A 参考図書】 1973-1980 年版を所蔵	071 Ma31

はじめに

目次

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

付録

付 録

付録1 図書館資料分類表

付録1-1 NDC（日本十進分類法：Nippon Decimal Classification）

000 総記 General works	500 技術、工学、工業 Technology, Engineering
010 図書館、図書館情報学 Libraries	510 建設工学、土木工学 Construction, Civil engineering
020 図書、書誌学 Books, Bibliography	520 建築学 Architecture, Building
030 百科事典 General encyclopedias	530 機械工学、原子力工学 Mechanical engineering
040 一般論文、講演集 General collected essays	540 電気工学、電子工学 Electrical engineering
050 逐次刊行物、年鑑 General serial publications	550 海洋工学、船舶工学、軍事工学 Maritime engineering
060 学会、団体、研究調査機関 General societies, Academies	560 金属工学、鉱山工学 Metal and mining engineering
070 ジャーナリズム、新聞 Journalism, Newspapers	570 化学工業 Chemical technology
080 叢書、全集 General collections	580 製造工業 Manufactures
090 特別コレクション Special collections	590 家政学、生活科学 Domestic arts and sciences
100 哲学 Philosophy	600 産業 Industry and commerce
110 哲学各論 Special treatises on philosophy	610 農業 Agriculture
120 東洋思想 Oriental thought	620 園芸、造園 Horticulture, Landscape gardening
130 西洋思想 Western philosophy	630 蚕糸業 Sericulture, Silk industry
140 心理学 Psychology	640 畜産業、獣医学 Animal husbandry, Veterinary medicine
150 倫理学、道徳 Ethics, Morals	650 林業 Forestry
160 宗教 Religion	660 水産業 Fishing industry, Fisheries
170 神道 Shintoism	670 商業 Commerce
180 仏教 Buddhism	680 運輸、交通 Transportation services
190 キリスト教 Christianity	690 通信事業 Communication services
200 歴史 History	700 芸術 The arts, Fine arts
210 日本史 Nippon	710 彫刻 Sculpture, Plastic arts
220 アジア史、東洋史 Asia	720 絵画、書道 Painting, Calligraphy
230 ヨーロッパ史、西洋史 Europe	730 版画 Engraving
240 アフリカ史 Africa	740 写真、印刷 Photography and photographs, Printing
250 北アメリカ史 North America	750 工芸 Industrial arts
260 南アメリカ史 South America	760 音楽、舞踊 Music, Theatrical dancing
270 オセアニア史 Oceania	770 演劇、映画 Theater, Motion pictures
280 伝記 Biography	780 スポーツ、体育 Sports and physical training
290 地理・地誌、紀行 Geography	790 諸芸、娯楽 Accomplishments and amusements
300 社会科学 Social sciences	800 言語 Language
310 政治 Political science	810 日本語 Nipponese
320 法律 Law	820 中国語、東洋の諸言語 Chinese, Other oriental languages
330 経済 Economics	830 英語 English
340 財政 Public finance	840 ドイツ語 German
350 統計 Statistics	850 フランス語 French
360 社会 Society	860 スペイン語 Spanish
370 教育 Education	870 イタリア語 Italian
380 風俗習慣、民俗学 Customs and folklore	880 ロシア語 Russian
390 国防、軍事 National defence, Military science	890 その他の諸言語 Other languages
400 自然科学 Natural sciences	900 文学 Literature
410 数学 Mathematics	910 日本文学 Nipponese literature
420 物理学 Physics	920 中国文学、東洋文学 Chinese literature
430 化学 Chemistry	930 英米文学 English and American literature
440 天文学、宇宙科学 Astronomy, Space science	940 ドイツ文学 German literature
450 地球科学、地学、地質学 Earth sciences, Geology	950 フランス文学 French literature
460 生物科学、一般生物学 Biology	960 スペイン文学 Spanish literature
470 植物学 Botany	970 イタリア文学 Italian literature
480 動物学 Zoology	980 ロシア文学 Russian literature
490 医学、薬学 Medical sciences, Pharmaceutics	990 その他の諸言語文学 Literatures of other languages

付録 1-2 NLMC（米国国立医学図書館分類法：National Library of Medicine Classification）

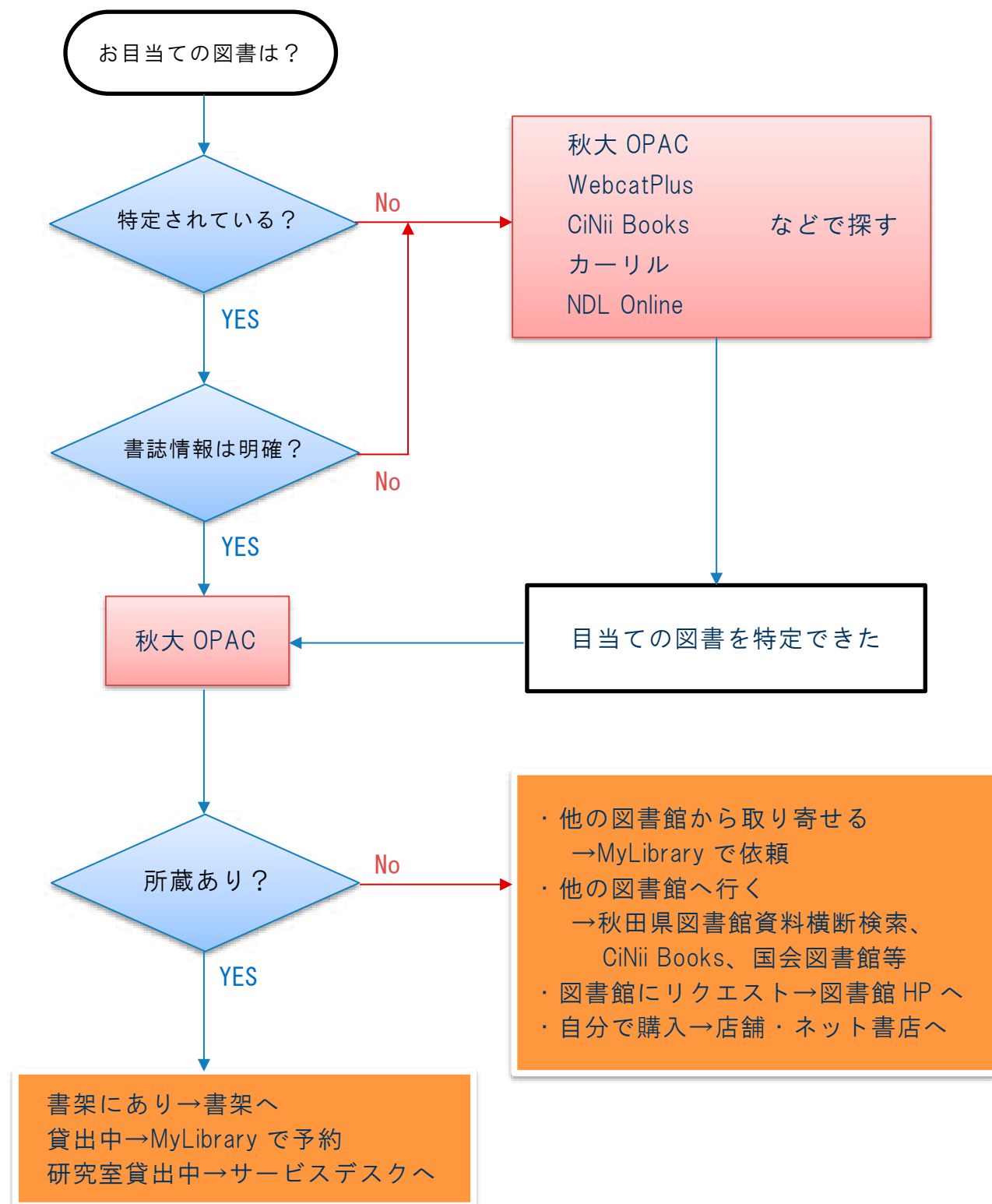
	医学周辺分野 Peripheral to Medicine		医学および関連主題 Medicine and Related Subjects
QH	生物学（進化論・遺伝学含む） Biology	WG	心臓血管系 Cardiovascular System
QL	動物学 Zoology	WH	血液およびリンパ系 Hemic and Lymphatic Systems
	基礎医学 Preclinical Sciences	WI	胃腸系 Gastrointestinal System
QS	人体解剖学 Human Anatomy	WJ	泌尿生殖器系 Urogenital System
QT	生理学 Physiology	WK	内分泌系 Endocrine System
QU	生化学 Biochemistry	WL	神経系 Nervous System
QV	薬理学 Pharmacology	WM	精神医学 Psychiatry
QW	微生物学および免疫学 Microbiology and Immunology	WN	放射線医学、画像診断 Radiology, Diagnostic Imaging
QX	寄生虫学 Parasitology	WO	外科学 Surgery
QY	臨床病理学 Clinical Pathology	WO200	麻酔学 Anesthesia
QZ	病理学 Pathology	WP	婦人科学 Gynecology
	医学および関連主題 Medicine and Related Subjects	WQ	産科学 Obstetrics
W	医 学 Health Profession	WR	皮膚科学 Dermatology
W700	法医学 Forensic Medicine	WS	小児科学 Pediatrics
WA	公衆衛生 Public Health	WT	老年医学、慢性疾患 Geriatrics, Chronic Disease
WB	臨床医学 Practice of Medicine	WU	歯科学、口腔外科(学) Dentistry, Oral Surgery
WB320	リハビリテーション Rehabilitation	WV	耳鼻咽喉科学 Otorhinolaryngology
WB460	理学療法 Physical Therapy	WW	眼科学 Ophthalmology
WB555	作業療法 Occupational Therapy	WX	病院その他の保健医療施設 Hospitals and Other Health Facilities
WC	伝染病 Communicable Diseases	WY	看 護 Nursing
WD100	栄養障害 Nutrition Disorders	WY1-100.5	一 般 General
WD200	代謝障害 Metabolic Diseases	WY101-145	看護における専門分野 Special Fields in Nursing
WD400	動物性中毒 Animal Poisoning	WY150-164	医学の専門分野における看護技術 Nursing Techniques in Special Fields of Medicine
WD600	物理的作因による疾病と損傷 Diseases and Injuries Caused by Physical Agents	WY191-200	その他の看護サービス Other Nursing Services
WD700	航空および宇宙医学 Aviation and Space Medicine	WY300	国別看護 By Country
WE	筋・骨格系 Musculoskeletal System	WZ	医学史 History of Medicine

付録2 用語・略語集

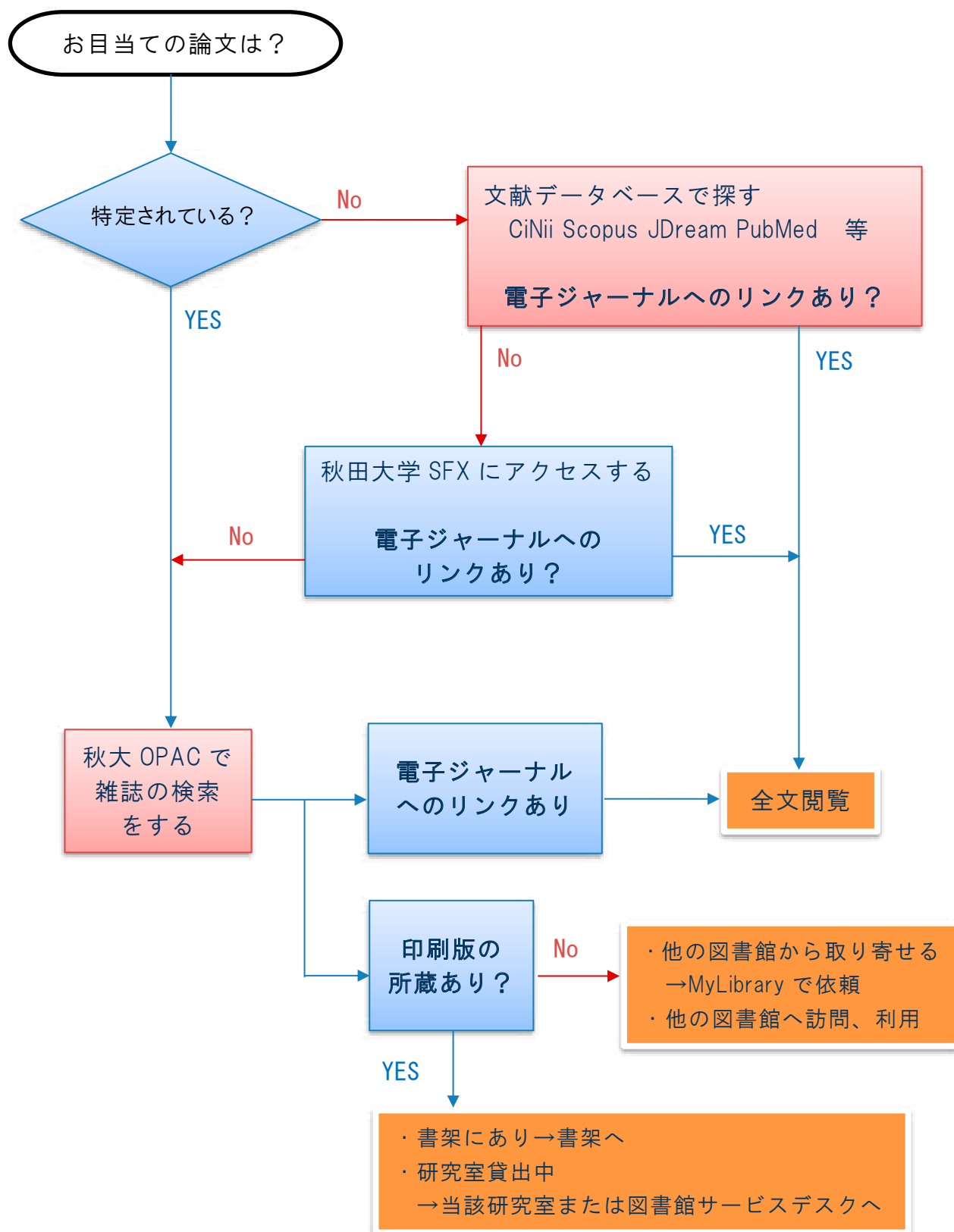
お	横断検索	複数のシステムを同時に検索すること。「秋田県図書館資料横断検索システム」では県内の公共図書館と当館の蔵書を同時に検索できる。
き	紀要	日本では大学や学会の所属者の発表の場として刊行している機関誌のこと。論文のほか、所属者の研究業績等を掲載することもある。
け	件名	主題。資料の内容を表す言葉。
こ	公共図書館	県立図書館、市立図書館等、「図書館法」により設置されている図書館のことを一般に指す。
	国立国会図書館	日本で唯一の国立図書館で、東京・関西・国際子どもの3館で構成される。納本制度があるため、ここだけに所蔵されている資料も多い。訪問して利用できるほか、図書館への貸出サービスや文献複写の送付サービスもある。
さ	参考図書	辞書、事典、ハンドブックなど、通読するよりは調べ物に利用する図書。当館では最新のものは参考図書、辞書・事典コーナーに配架され、貸出してない。
し	抄録 (Abstract)	論文等で、内容の要約。抄録を集めた二次資料を抄録誌という。
	所在	図書館の中での詳しい配架場所。館→所在→請求記号の順に詳しくなっている。(中央図書館 2階 Bの所在の、210.08)
	書誌	文献のリスト。書誌の事項を一定の方式に従って記述し配列してあるもので、二次資料のひとつ。どんな文献があるかがわかる。
せ	請求記号	資料が配架されている場所を示す記号で、資料の背に貼付されている。当館では3段のラベルで、1段目は分類番号(記号)、2段目は主に著者記号、3段目は部編名等となっている。
ち	逐次刊行物	雑誌・新聞など、終期を予定せず、逐次刊行される出版物。
に	二次資料	オリジナルの論文等を一次資料と呼ぶのに対し、一次資料を探すことができるように構成された資料。
ふ	複本	複数ある同一図書。
	ブックポスト	閉館時に利用できる図書返却口。
	分類番号・分類記号	あらかじめ決められた分類法に従って図書館員が資料を分類して付与した番号・記号。図書館では分類番号・記号別に資料を並べている。【3-2-3・付録1参照】
ま	マイクロ資料	マイクロフィルム、マイクロフィッシュなど、資料をマイクロ化して保存スペースをとらないようにしたもの。利用には専用機器が必要。
れ	レファレンス	図書館サービスの一つで、利用者の問い合わせに対し、図書館員が調査・回答、あるいは調査の援助を個別に行うもの。
A	AV 資料	Audio Visual 資料。視聴覚資料。
C	ch., chap.	chapter: 章
	conf.	conference: 会議
E	Ed	edited by: ~編 edition: 版 editor: 編集者 など。
	et al.	et alia(=and others): その他。他の著者名を略するときなどに使う。
F	fig., figs.	figure: 図
I	ill., illus.	illustrated / illustration: 挿絵、図解、図入り
	ILL	Inter Library Loan: 図書館間相互貸借。図書館のサービスの一つで、図書の貸借や文献複写を相互に行うもの。
	ISBN (アイエスピーエヌ)	International Standard Book Number: 国際標準図書番号。図書1冊ずつに付与された識別番号。10桁だったが図書の増加で足りなくなり13桁に移行。現在併用されている。
	ISSN (アイエスエヌ)	International Standard Serial Number: 国際標準逐次刊行物番号 雑誌等の逐次刊行物に付与された8桁の識別番号。
N	NACSIS (ナクシス)	National Center for Science Information Systems: 学術情報センター。NIIの旧名で、サービス名の一部として現在も使われている。
	NII (エヌアイアイ)	National Institute of Informatics: 国立情報学研究所。大学共同利用機関で、最先端学術情報基盤の構築などを行っている。
O	OPAC (オパック)	Online Public Access Catalog: オンライン目録。コンピュータで検索できる蔵書目録。
P	p., pp.	page: ページ
	proc.	proceedings: 会議録、議事録
	pt.	part: 部編
S	ser.	series: シリーズ
	supp., suppl.	supplement: 付録、増刊、補遺
T	trans.	transactions: 会報
V	v., vol.	volume: 第~巻

付録3 チャート式探し方

【図書編】



【論文編】



付録4 レポート・論文の書き方、プレゼンテーションの仕方参考図書

【中央図書館所蔵】

所在：1F 情報サポートコーナー（所在は変更になる場合があります。OPAC 検索でご確認ください。）

書名	著者名	出版社	発行年	請求記号	電子ブック
大学1年生からの研究の始めかた	西山敏樹著	慶應義塾大学出版会	2016	002.7 N87	
プレゼンテーション入門：学生のためのプレゼン上達術	大出敦編著 / 直江健介著	慶應義塾大学出版会	2020	002.7 O31	
これから学会発表する若者のために：ポスターと口頭のプレゼン技術 第2版	酒井聡樹著	共立出版	2018		○
良いプレゼン悪いプレゼン:わかりやすいプレゼンテーションのために	後藤文彦	カットシステム	2009	336.49 G72	
大学生からのプレゼンテーション入門：ワークシート課題付	中野美香著	ナカニシヤ出版	2012	336.49 N39	
アカデミック・スキルズ：大学生のための知的技法入門 第3版	佐藤望編著/湯川武, 横山千晶, 近藤明彦	慶應義塾大学出版会	2020	377.15 Sa85	○
大学生のためのリサーチリテラシー入門：研究のための8つの力	山田剛史, 林創著	ミネルヴァ書房	2011	377.15 Y19	
理科系のための実戦英語プレゼンテーション CD 付改訂版	廣岡慶彦著	朝倉書店	2014	407 H71	○
国際学会 English スピーキング・エクササイズ：口演・発表・応答	C.S. Langham	医歯薬出版	2010	407 L26	
実験レポート作成法	C.S.Lobban ほか	丸善出版	2011	407 L77	
卒論・修論発表会を乗り切るための理系プレゼンの五輪書	斎藤恭一	みみずく舎	2010	407 Sa25	
理科系のための英語プレゼンテーションの技術 改訂新版	志村史夫	ジャパンタイムズ	2010	407 Sh57	
化学を学ぶ人のレポート・論文・発表マスターガイド	今田泰嗣, 大嶋孝志, 広瀬敬治	化学同人	2010	430.7 41	
NASA に学ぶ英語論文・レポートの書き方：NASA SP-7084 テクニカルライティング	メアリ・K・マカスキル著 / 片岡英樹訳・解説	共立出版	2012	507.7 Ma13	
英語流の説得力をもつ日本語文章の書き方	三浦順治著	創拓社出版	2009	816 Mi67	
レポート論文の start line：書ける自分を作る	居駒永幸 [ほか] 編	おうふう	2012	816.5 37	
大学生の論文執筆法	石原千秋著	筑摩書房	2006	816.5 74	
ゼロからわかる大学生のためのレポート・論文の書き方	石井一成	ナツメ社	2011	816.5 75	
論文&レポートの書き方	泉忠司著	青春出版社	2009	816.5 99	
学生による学生のためのダメレポート脱出法	慶應義塾大学日吉キャンパス学習相談員著	慶應義塾大学出版会	2014	816.5 Ke26	
レポート・論文の書き方入門 第4版	河野哲也著	慶應義塾大学出版会	2018	816.5 Ko76	○
論文作成のための文章力向上プログラム：アカデミック・ライティングの核心をつかむ	村岡貴子, 因京子, 仁科喜久子著	大阪大学出版会	2013	816.5 Mu55	
大学生のための研究ハンドブック：よくわかるレポート・論文の書き方	ノートルダム清心女子大学人間生活学科編	大学教育出版	2012	816.5 N97	
大学生のための伝わる情報発信術：レポート作成からプレゼンまで	岡山大学附属図書館教育・研究支援ワーキンググループ編	岡山大学出版会	2017	816.5 O47	
これからレポート・卒論を書く若者のために 第2版	酒井聡樹著	共立出版	2017	816.5 Sa29	○
論文ゼミナール	佐々木健一著	東京大学出版会	2014	816.5 Sa75	
「書ける」大学生に育てる：AO 入試現場からの提言	島田康行著	大修館書店	2012	816.5 Sh36	
はじめての論文：語用論的な視点で調査・研究する	田中典子著	春風社	2013	816.5 Ta84	
論文の教室：レポートから卒論まで 新版	戸田山和久著	NHK 出版	2012	816.5 To17	
論理コミュニケーション 第二版	梅嶋真樹 ほか	慶應義塾大学出版会	2015	816.5 U68	
A pocket style manual：APA version	Diana Hacker, Nancy Sommers	Bedford/St. Martin's	2013	836 H11	
英語論文の書き方入門	迫桂, 徳永聡子著	慶應義塾大学出版会	2012	836.5 Sa43	
シカゴ・スタイル研究論文執筆マニュアル	ケイト・L・トゥラビアン編	慶應義塾大学出版会	2012	836.5 Tu6	

【医学図書館所蔵】

所在：2F 開架（所在は変更になる場合があります。OPAC 検索でご確認ください。）

書名	著者名	出版社	発刊	請求記号	電子ブック
雑誌編集長が欲しい!! 医学論文の書き方：どう研究して、どう書くのか? (こっそりマスターシリーズ)	浅井隆著	イムジック出版/アトムス (発売)	2016	W18 A83z 2016	
医療者のための伝わるプレゼンテーション (JJN スペシャル: no.89)	齊藤裕之, 佐藤健一編集	医学書院	2010	W18 67 2010	
国際論文 English 投稿ハンドブック: カバーレター作成・査読コメントへの返答	C.S.Langham 著	医歯薬出版	2017	W18 L26k 2017	
なぜあなたは論文が書けないのか?: 理由がわかれば見えてくる論文を書ききるための処方箋	佐藤雅昭著	メディカルレビュー社	2016	W18 Sa85n 2016	
なぜあなたの発表は伝わらないのか: できてるつもりそこが危ないプレゼンテーション	佐藤雅昭著	メディカルレビュー社	2017	W18 Sa85n 2017	
医師・看護師の英語論文スタイルブック (「ジェネラリスト・マスターズ」シリーズ:12)	徳田安春, Alex Gregg 著	カイ書林	2017	W18 A56i 2020	
医学論文を読んで活用するための 10 講義: 視野を広げるエビデンスの読み方	青島周一著	中外医学社	2020	W20.5 Ts19 2020	
図解 PubMed の使い方: インターネットで医学文献を探す 第 7 版	岩下愛, 山下ユミ共著	日本医学図書館協会	2016	W26.5 96z 2016	
デジタル文献整理術: 最新 EndNote 活用ガイド 第 7 版	讃岐美智義著	克誠堂出版	2018	W26.5 Sa67d 2018	
わかりやすい医中誌 Web 検索ガイド: 検索事例付	諏訪部直子, 平紀子著	日本医学図書館協会	2013	W26.5 Su87w 2013	
PT・OT 学生の文章力を育てる! レポートの書き方: 正しく学ぼう「書く基本」「文章の組み立て」	高谷修著	金芳堂	2017	WB460 Ta56p 2017	○
看護学生のためのレポート&実習記録の書き方 第 2 版	百瀬千尋編著	メヂカルフレンド社	2016	WY18 Ka54 2016	
看護師に役立つレポート・論文の書き方 第 5 版	高谷修著	金芳堂	2019	WY18 Ta56k 2019	
看護学生のためのレポート・論文の書き方: 正しく学ぼう「書く基本」「文章の組み立て」改訂 6 版	高谷修著	金芳堂	2017	WY18 Ta56k 2017	
看護研究サポートブック: ワークシートで研究計画書がラクラク完成! 改訂 4 版	足立はるゑ著	メディカ出版	2017	WY20.5 A16k 2017	
質的研究のピットフォール: 陥らないために/抜け出するために	萱間真美著	医学書院	2013	WY20.5 Ka98s 2013	
黒田裕子の看護研究 step by step 第 5 版	黒田裕子著	医学書院	2017	WY20.5 Ku72k 2017	
看護研究への招待 改訂 6 版	緒方昭 [ほか] 著	金芳堂	2014	WY20.5 O23k 2014	○
看護研究こころえ帳: 研究の基本からプレゼンテーションまで 第 2 版	李節子著	医歯薬出版	2013	WY20.5 R32k 2013	
よくわかる看護研究論文のクリティーク: 研究手法別のチェックシートで学ぶ 第 2 版	山川みやえ, 牧本清子編著	日本看護協会出版会	2020	WY20.5 Y79 2020	
よくわかる看護研究の進め方・まとめ方 第 3 版	横山美江編著; 大木秀一 [ほか] 著	医歯薬出版	2017	WY20.5 Y79 2017	
必ずアクセプトされる医学英語論文: 完全攻略 50 の鉄則	康永秀生著	金原出版	2021	W18 Y65k 2021	
ラボノートの書き方: 理系なら知っておきたい: 論文作成, データ捏造防止, 特許に役立つ書き方+管理法がよくわかる! 改訂版	岡崎康司, 隅藏康一編集	羊土社	2012	407 R11 2012	

索引

五十音順

-あ-	学術情報 2 学術情報リポジトリ 3,52,57 学術認証フェデレーション 42 学術文献 7 学術論文 7 学認 → 学術認証フェデレーション カーリル 35 簡易検索 24,25 完全一致 15 官報 55 関連語 14	-こ-	公共図書館 33 厚生労働科学研究報告書 54 後方一致 15 国書総目録 36 国文学論文目録データベース 46 国立国会図書館 33,35,52 国立情報学研究所 34,43,52,53,54 古典籍総合目録 36
-い-		-さ-	
イーエルネット → ELNET	-き-	最新看護索引 Web 48	
医学中央雑誌 47	規格 56	さがけデータベース 66	
一次資料 12	紀要 40	索引誌 12	
医中誌 Web 47	教育研究情報データベース 46	雑誌 7,8,40	
一般論文 40	教科書 56,57	雑誌記事索引 43	
印刷資料 7	行政資料 55	雑誌記事索引集成 46	
引用 19		雑誌論文 7,8,40	
-う-	-け-	査読 10	
		参考図書 12	
ウィキペディア 4	検索エンジン 12,40		
宇宙航空研究開発機構 → JAXA	検索ツール 12	-し-	
	検索技法 14	事項調査 11	
-え-	検索結果の評価 17	シソーラス 13	
	検索語 13,23	ジャパンナレッジ 60	
英国図書館 → British Library	検索項目 14	写本 7	
	現代用語事典 61	縮刷版 66	
-か-	原著論文 → 一般論文	出版情報 37	
	県内図書館資料横断検索 35	出版書誌データベース 37	
会議録 7	現物借用 37	出版年鑑 37	
科学技術情報流通技術基準 → SIST	件名 14	上位語・下位語 14	
科学研究費補助金 54		詳細検索 23,26	
学位論文 → 博士学位論文		情報リテラシー 2	
学術雑誌 7,40			

- 抄録誌 12
 所在調査 11
 書誌情報 9
 所蔵情報 28,30
 新日本古典籍総合データベース 36
 新聞 65
 人名事典 62
 信頼性 10
- せ-
- 請求記号 28
 前方一致 15
 専門事典 64
 専門的な資料 52
 専門図書館 33
- そ-
- 総説 → レビュー
 速報 40
- た-
- 大学図書館 3,33
- ち-
- 地名事典 63
 中間一致 15
 著作権 18,20
 著作物 18
 地理学文献目録 46
- て-
- テクニカル・レポート 40
- データベース 12,41
 電子ジャーナル 8,32
 電子資料 7,31
 電子ブック 31
- と-
- 同義語 14
 統計 55
 統制語 13
 東洋学文献類目検索 47
 図書 7
 図書記号 28
 図書の取り寄せ → 現物借用
 図書館向けデジタル化資料送信サービス 35
 特許資料 53
 トランケーション 15
- に-
- 二次資料 12,40,41
 日本工業規格 56
 日本語研究・日本語教育文献データベース 47
 日本古典籍総合目録データベース 36
 日本十進分類法 → NDC
 日本の古本屋 37
- の-
- ノイズ 17
 ノート 40
- は-
- 博士學位論文 7,52
- 白書 55
 判例 55
- ひ-
- 百科事典 61
- ふ-
- ファクトデータベース 12
 複合語 14
 複写 20
 部分一致 15
 文献調査 11,13
 文献データベース 12
 文献の入手 17
 文献複写 29
 分類番号 28
 分類法 70,71
- へ-
- 米国国立医学図書館分類法 → NLMC
- ほ-
- 法政大学大原社会問題研究所 46
 法令 55
- ま-
- マイクロ資料 7
- め-
- メディカルオンライン 48

- も -	アルファベット順	- H -
目録 12	- A -	Honya Club 37
モレ 17	AIR→ 秋田大学学術情報リポジトリ	HTML 形式 8,9
- よ -	AND 検索 16	- I -
予約 25	APA Publication Manual 10	ICMJE Recommendations 10
- る -	Article → 一般論文	IP アドレス 49
類義語 14	- B -	IRDB 46,53
	British Library 36	ISBN 24
- れ -	- C -	ISSN 24
レビュー 40	CiNii Books 34	- J -
連想検索 34	CiNii Research 43	JAXA Repository/AIREX 49
- ろ -	Communication → 速報	JDreamⅢ 48
論文 7,8,40	- D -	JIS → 日本工業規格
論理演算 16	Directory of Open Access Journals 46	Journal Citation Reports 57
論理差 16	- E -	JapanKnowledge → ジャパンナレッジ
論理積 16	ELNET 67	- L -
論理和 16	ERIC 46	Letter → 速報
	Explore the British Library 36	Library of Congress 36
	- G -	- M -
	GakuNin	My Library 25,27,29,32,37
	→ 学術認証フェデレーション	- N -
	Google Scholar 12,46	NDC 28,70
		NDL Online 35
		NII → 国立情報学研究所
		NLMC 28.71
		NOT 検索 16

- O -

OPAC 22

OPAC (秋田大学) 22,30,32,41

Original paper → 一般論文

OR 検索 16

- P -

PDF 形式 8,9

PubMed 48

- S -

Scopus 44

SFX 32

SIST 10

- U -

Uniform Requirements for Manuscripts
submitted to Biomedical Journals 10

- W -

WebcatPlus 34

Web of Science 45

おわりに

この本を最後まで読んでくれた皆さん、大学で必要とされる情報検索の技術とはどういったものか分かってもらえたでしょうか？一年生の皆さんはまだピンとこない個所もあったかと思います。ただ、大学生として通用するものを書くには Google で検索するだけではなく、他の様々な手段やツールを用いて情報を収集しなくてはならないことは理解してもらえたと思います。

この本には、広大な情報の世界で道に迷わず進むための知識やツールが詰め込まれています。今はまだ理解できないものや必要性を感じないものもあるでしょう。しかし、これから色々な授業を受け、たくさんの課題を提出する過程で徐々に分かってくるはずです。

自分が理解した部分だけでは解決できない問題が出てきた時には、またこの本を開いてください。きっと解決のヒントが見つかります。

それでは、この本を読んだ皆さんが情報検索の技術を身に付け、学術的な成果を上げることを図書館職員一同、期待しています。

E-mail : libriyo@jimu.akita-u.ac.jp

参考文献

- ◆ 東北大学附属図書館編. 東北大学生のための情報探索の基礎知識 基本編, 東北大学附属図書館, 2007
- ◆ 岩手大学情報メディアセンター. 岩手大学生のための情報探索入門, 岩手大学情報メディアセンター, 2007
- ◆ 広島大学図書館. 広島大学生のための情報探索ガイド, 広島大学図書館, 2006
- ◆ 文化庁編著. 著作権法入門, 著作権情報センター, 2006
- ◆ 日本図書館学会用語辞典編集委員会編. 図書館情報学用語辞典, 丸善, 1997
- ◆ 日本図書館協会図書館ハンドブック編集委員会編著. 図書館ハンドブック. 第6版補訂2版, 日本図書館協会, 2016

執筆者

秋田大学附属図書館情報リテラシーテキストワーキンググループ

高橋明日翔 (WG 主査・利用サービス担当)

杉山禎広 (学術情報資源担当)

三浦美鈴 (学術情報資源担当)

永井玲奈 (学術情報資源担当)

工藤友美子 (医学部分館担当)

川尻智恵 (医学部分館担当)

秋田大学情報探索ガイドブック 2022

令和 4 年 3 月 31 日発行

編集・発行 秋田大学附属図書館

〒010-8502 秋田市手形学園町 1-1

電話 018-889-2279 / Fax 018-832-4917

ホームページ <https://www.lib.akita-u.ac.jp/>

印刷・製本 (有) 三浦印刷

Printed in Japan



Akita University

名 前